

Title	最近経済文献
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾理財学会
Publication year	1934
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.28, No.7 (1934. 7) ,p.1109(143)- 1143(177)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19340701-0143

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

經濟批判會譯編 ドイツ資本主義の危機 昭六、
 黒田禮二 廢帝前後 昭六、
 ヒットラー 内外社編輯部譯篇 國民的世界觀 昭七、
 ヒットラー 坂井隆治譯 余の闘争 昭七、
 ノーゲイカス 木崎克譯 ヒットラー主義 昭七、
 室伏高信 ヒットラーとヒットラー運動 昭七、
 木下好太郎 ヒットラーと獨逸ファシズム運動 昭七、
 今中次磨 民族的社會主義論 昭七、
 H.R. ニツカボツカア 小池四郎譯 獨逸を探る。フランス
 ト、ソヴェート? 昭七、
 安達堅造 ナチスの真相 昭八、
 黒田禮二 最後に笑ふ者 昭八、
 今里勝雄 ヒットラーの國民革命 昭八、
 國民社編 ナチスを語る 昭八、
 瀧清譯 ヒットラーの獅子吼 昭八、
 池田林儀 ヒットラー 昭八、
 阿部勇 ヴェルサイユ平和條約の反抗 昭八、
 高村安吉 「ヒットラー綱領」批判 昭八、
 北陸吉 再革命の獨逸 昭八、
 長守善 ナチス 昭八、
 田畑爲彦 獨逸政治經濟研究 昭九、

最近經濟文獻

(昭和九年六月十八日調)

[理論經濟學]

*國民經濟讀本 土方成美著 菊判二二二頁 日本評論社
 *價格の研究 武田鼎一著 菊判一七八頁 敬文堂
 *ケインズ貨幣論 第五分冊—貨幣の統制 鬼頭仁三郎譯 菊
 判二九二頁 同文館
 精神と經濟—統制經濟主義の基礎付け—(社會政策時報、一六
 五號、昭和九・六、四九—六一頁) 難波田春夫
 全體主義の經濟學(商學論叢、一〇號、昭和九・五、九一—一六
 九頁) 大野 信三
 リカアドの地代論(經濟學研究、四卷一號、昭和九・三・三〇、一
 〇五—一四四頁) 田中 定
 ヴェブレンの經濟思想(同志社論叢、四五號、昭和九・六、一
 二六頁) 古屋 美貞
 勢力なくして利子なしと云ふ理論(經濟學研究、四卷一號、昭
 和九・三・三〇、一—六六頁) 高田 保馬
 限界生産力の吟味(經濟學研究、四卷一號、昭和九・三・三〇、一
 八九—一二三〇頁) 栗村 雄吉
 シュンペーター理論の價值と意義—アモンのシュンペーター
 評—(經濟商業論叢、七號、昭和九・六、一四〇—一五六頁)...

最近經濟文獻

オウストリア學派の地代論—ウィーザーの農業地代論(東北
 經濟論叢、五卷、昭和九・六、一—四〇頁) 荻山 健吉
 中山教授の經濟學體系「純粹經濟學」について—(經濟學論
 集四卷五號、昭和九・五、一三四—一四二頁) 安井 琢磨
 均衡理論に於ける動態論—「純粹經濟學」に於ける中山伊知郎
 氏(經濟集志七卷三號、昭和九・五、九—三五頁) 田中 精一
 ハイエクの景氣理論(經濟學論集、四卷五號、昭和九・五、一
 六二頁) 高田 保馬
 ハイエクの景氣學說(經濟學研究、四卷一號、昭和九・三・三〇、
 一四五—一八八頁) 米原七之助
 レブケの二次恐慌論(經濟時報、六卷三號、昭和九・六、三一
 一—四〇頁) 豊崎 稔
 貨幣の流通手段の機能に就いて(經濟志林、七卷二號、昭和九・
 三・二五、一—三〇頁) 友岡 久雄
 ケインズの貨幣理論(經濟學研究、四卷一號、昭和九・三・三〇、
 六七—一〇四頁) 高橋 正雄
 所得循環の圖表化に就て(内外研究、七卷三號、昭和九・五、二
 三〇—二五〇頁) 大畑 文七
 トインビー・ホール近況(經濟集志、七卷三號、昭和九・五、一
 〇〇—一一八頁) 大竹 虎雄

* Buchner, H.: Grundriss einer nationalsozialistischen Volkswirtschaftstheorie. 7 Aufl. München. 1934. 48 S. (Nationalsozialistische Bibl. 16.) M. 0,60.

* Erken, H.: Die Lohntheorie der Cambridge-Schule. Köln am Rhein. 1933. 191 S. Köln. Diss. von 1932.

* Garris, R. L.: Principles of money and credit. New York. 1934. 535 p. \$ 2,25.

* Hirst, F. W.: Money; gold, silver, and paper. New York. 1934. 311 p. \$ 2.

* Justin, J. D. and W. G. Mervine.: Power supply economics. London. 1934. 21 s. 6 d.

* Muller, A.: Notes d'économie politique. I.: Production, répartition, problème sociaux. 2 éd. Paris. 1933. 477 p.

Bloch, M.: Le salaire et les fluctuations économiques a longue période. (Rev. Historique. 173, 1, 1. Jan.-Feb. 1934.)

Colm, G., and L. Robbins.: Theory and statistics of production. (Encyclopaedia of the soc. sciences. Vol. 12. 462-472. Feb. 1934.)

Harrod, R. F.: Doctrines of imperfect competition. (Quarterly Journal of Economics. 442-470. May. 1934.)

Knight, F. H.: Profit. (Encyclopaedia of the soc. sciences. Vol. 12. 480-487. Feb. 1934.)

Parsons, T.: Some reflections on "the nature and significance of economics." (Quarterly Journal of Economics. 511-545. May. 1934.)

Payen, E.: Vers l'équilibre par les économiques. (Jl. des Eco. 93 e. 289-296. Avril 1934.)

【經濟思想史】

* トーランド トマス・モア著 本多顯彰譯 菊半截二三四頁 (岩波文庫)

* 社會科學の方法論—道德的諸科學の論理學について— ジェイ・エス・ミル著 伊藤安二譯 菊判二八一頁 敬文堂

* 佛教の初期文化 石田茂作者 (岩波講座日本歴史第八回) 菊判一〇四頁 岩波書店

* 法華思想史上の日蓮聖人(附・補註及索引) 山川智應著 菊判六六九頁 新潮社

* 尊皇思想の發達 竹岡勝也著 (岩波講座日本歴史第九回) 菊判四六頁 岩波書店

* 平野國臣傳 春山育次郎著 菊判六三二頁 平凡社

* 杉田玄仙集・淺田宗伯集(大日本思想全集十二卷) 菊判…… 大日本思想全集刊行會

* 維新精神史研究 徳重淺吉著 菊判七九六頁 立命館出版部

* 偉人石川翁の事業と言行 兒玉庄太郎著 菊判六五〇頁…… 平凡社

* 續福澤全集 第五卷時事論集 慶應義塾編 菊判 岩波書店

* 日本經濟學史の一劃 住谷悦治著 菊判四一〇頁 大畑書店

使徒パウロに於けるストア的思想 (宗教研究 新一卷三號、昭和九・五・六、二〇—三六頁) 佐野 勝也

中世に於けるスウィス人の自由思想に就て (史學研究、五卷三號、昭和九・五・三九六—四一五頁) 朝日融溪

ジョヴァンニ・ヴィラーニの專制君主觀 (文化、一卷五號、昭和九・五・九八一—二四頁) 平塚 博

十六世紀ネエデルラントのカルヴァイン主義—近世歐羅巴資本主義成立期に於ける宗教思潮— (三田學會雜誌、二八卷六號、昭和九・六・一四三—一七四頁) 高村 象平

遠代社會に於ける佛教 (史學研究、五卷三號、昭和九・五・三七六—三九五頁) 野上 俊靜

貝原益軒の社會經濟思想 (三田學會雜誌、二八卷六號、昭和九・六・四七—七七頁) 野村兼太郎

貝原益軒先生の日記と年譜 (六) (筑紫史談六一集、昭和九・四・四〇—五〇頁) 伊藤尾四郎

江戸時代に於ける勤王思想の發展 (一一四) (日本精神文化一卷一號、二號、三號、四號、昭和九・二・三、四、五、一七七—一八七、一五三—一七〇、一八九—二〇五、一四九—一六八頁)…… 辻 善之助

水戸學の社會史的思想史的考察 (三) (歴史と地理、三三卷五號、昭和九・五・六九—八五頁) 櫻村 壽一

幕末攘夷論又は文久的的觀念 (思想、一四四號、昭和九・五・一七—二〇八頁) 服部 之總

明治初年の新舊思想對立への序曲 (三田學會雜誌、二八卷六號、昭和九・六・一—四六頁) 加田 哲二

明治年初教育史研究 (唯物論研究、一九號、昭和九・五・九〇—一四四頁) 山田 融

明治哲學史研究 (唯物論研究、一九號、昭和九・五・三五—四七頁) 丸山 時夫

富永久基の歴史法に就て (思想、一四四號、昭和九・五・二〇—九—二三頁) 寺田 彌吉

明治初期の政治學說—「立憲政體略」について (明治文化研究、二輯、昭和九・五・四七—五九頁) 川原次吉郎

「七一雜報紙上におけるラーネット博士の「經濟學略説」博士の自由貿易論— (歴史科學、三卷六號、昭和九・五・三五—四四頁) 住谷 悦治

日本憲法學の生誕と發展 (思想、一四四號、昭和九・五・一五—一九六頁) 鈴木 安藏

明治中期における國粹主義の擡頭、その社會的意義 (思想、一四四號、昭和九・五・五三—八九頁) 平野義太郎

トマス・アークハナス經濟思想の特質 (國家學會雜誌、四八卷六號、昭和九・六・一—四二頁) 上田辰之助

マーカントリズムの貿易思想に就て (東亞經濟論叢、五卷、昭和九・六・七五—九六頁) 田中 亮一

ミラボールのフイジオクラット前期に於ける農業論 (經濟商業論叢、七號、昭和九・六・一一—二〇頁) 松浦 要

フイジオクラット (經濟志林、七卷二號、昭和九・三・一五、二〇—二八頁) シアル・シイド

古典學派の經濟理論と植民・植民地觀 (同志社論叢、四五號、昭和九・六・九四—一二六頁) 黒田 謙一

西洋經濟學の輸入と福澤諭吉 (經濟時報、六卷三號、昭和九・六・一一—二〇頁) 堀 經夫

福田德三傳 (財政經濟時報、二二卷六號、昭和九・六・三三—三六頁) 鎌倉 保

* Bremond, H.: Histoire littéraire du sentiment religieux en France, depuis la fin des guerres de religion jusqu'à nos jours. II. Le Procès des mystiques. Paris. 1933. 439 p. Fr. 45.

* Biddensieg, H.: Wilhelm Weiting und der frühe deutsche Sozialismus. 2. Ausg. Heidelberg. 1934. 178 S. M. 1,80.

* Lavaguary, E.: Neckery, fourrier de la Revolution. 1782-1804. Paris. 1933. VII, 387 p.

* Niegisch, H.: Die Anfassung der frühliberalistischen deutschen Nationalökonomie von der Armenfrage. Berlin. 1934. 120 S. (Arbeiten aus dem Forschungsinstitut für Fürsorgewesen in Frankfurt a. M. 6.) M. 5.

* Rieth, O.: Grundbegriffe der stoischen Ethik. Eine traditionsgeschichtl. Unters. Berlin. 1933. 209 S. Kiel, Diss. M. 14.

* Schelling, A. v.: Max Webers Wissenschaftstheorie. Das logische Problem d. hist. Kulturverkenntnis. Die Grenzen d. Soziologie d. Wissens. Tübingen. 1934. VIII, 420 S. M. 21.

* Spence, W.: Tracts on Political Economy. (Reprint of 1822 Ed.) New York. 1933. 312 p.

* Williams-Ellis, A.: John Ruskin. New York. 1933. 416 p. \$ 2.

Fay, C. R.: Adam Smith, America, and the Doctrinal Defeat of the Mercantile System. (Quarterly J. of Eco. (Camb., Mass.) 48, 2, 304-316. Feb. 1934.)

Fossati, E.: Ricardo und die Entstehung des Bullion Report. (Zts. f. Nationalökono. 4, 4. 473-500; 5, 1. 42-77. Juni 1933 u. Jan. 1934.)

Nichol, A. J.: A re-appraisal of Cournot's theory of duopoly price. (Jl. of Pol. Econ. 42, 1. 80-105. Feb. 1934.)

Sternberg, K.: Über die „Utopia“ des Thomas Morus. (Archiv f. Rechtsphilosophie. 26, 4. 464-497; 27, 2. 232-257. Juli. 1933; Jan. 1934.)

Tiltsen, G.: William Morris and machines. (Fortnightly

Review. 808. 464-471. April 1934.)

【社會經濟史】

* 史學概論 ノイコフスキー著 西雅雄譯 菊判二〇〇頁

* 經濟史年鑑 昭和八年 日本經濟史研究所編 (經濟史研究一卷六號特輯) 菊判二四二頁 日本評論社

* 改訂增補國史論文要目 大塚史學會高師部會編 四六判三八九頁 同會發行

* 鄉土經濟史研究提要 小野武夫著 四六判二八五頁

* 新世界史讀本 アルフレッド・バートン著 磯村英一譯 菊判一八八頁 同人社

* 民族文化史 ヴォルフ著 間崎万里譯 菊判四九一頁

* 近世西洋史下卷 フリードリッヒ著 橋本弘毅譯 菊判二五一頁 叢文閣

* 英吉利社會經濟史 堀經夫著 (各國社會經濟史叢書) 新菊判三〇〇頁 章華社

* 英國の極東政策 三枝茂智著 (岩波講座日本歴史第九回) 菊判四一頁 岩波書店

* 勞働兒童の保護 三澤房太郎著 (社會教育パンフレット 1933) 四六判四〇頁 社會教育協會

* 大戰の回顧 フォン・ビロー著 皆川隼彦譯 菊判四五八頁 學而書院

* 最近世界外交史上卷 蘆田均著 菊判七六三頁

* 日本法制史概論 第一分冊 牧健二著 菊判一三三頁 弘文堂

* 日本文化史談中卷 北垣恭次郎著 四六判五二〇頁 實業之日本社

* 縮刷國史の懷古 日本歴史地理學界編 菊判一四二頁 日本學術普及會

* 日本歴史讀本 早川三郎著 菊判三二四頁 白揚社

* 刀伊の久寇及び元寇 池田宏著 (岩波講座日本歴史第九回) 菊判四七頁 岩波書店

* 聖德太子の鴻業 坂本太郎著 (岩波講座日本歴史第九回) 菊判四〇頁 岩波書店

* 歸化人の安置 丸山二郎著 (岩波講座日本歴史第八回) 菊判三二頁 岩波書店

* 武士道の史的研究 橋本實著 菊判二五三頁 雄山閣

* 戰爭を規く 田村榮太郎著 四六判四〇〇頁 白揚社

* 江戸時代の日鮮關係 中村榮孝著 (岩波講座日本歴史第八回) 菊判三七頁 岩波書店

* 江戸時代の林政 鳥羽正雄著 (岩波講座日本歴史第九回) 菊判三八頁 岩波書店

* 徳川時代の經濟と文化 菅野利太郎著 菊判二二三頁 岩波書店

* 江戸幕府政治(三) (非野邊茂雄著) (岩波講座日本歴史第八回) 菊判六八頁 岩波書店

* 登岐島民俗誌 山口麻太郎著 四六判二八六頁 誠社

* 熊谷家傳記第三篇 伊那史料叢書刊行會編 菊判三二〇頁 山村書店

最近經濟文獻

* 琉球古來の數學と結繩及記標文字 矢袋喜一著 四六判一三〇頁 青年教育普及會

* 維新革命前後物語 白柳秀湖著 四六判四六五頁 千倉書房

* 幕末外交使節 池田筑後守 文盛堂編 四六判一五四頁 文盛堂

* 維新史の方法論 服部之總著 菊判二二二頁 白揚社

* 日本資本主義發達史序説(再版) 森喜一著 菊判三〇二頁 白揚社

* 日本資本主義社會の機構—史的過程よりの究明—平野義太郎著 菊判三八八頁 岩波書店

* 明治文化研究論叢 明治文化研究會編 菊判三四八頁 元社

* 新聞雜誌に現れた明治時代文化記録集成 前編 石田文四郎編 菊判五四七頁 時代文化研究會

* 憲法資料 上卷中卷 伊藤博文編 金子堅太郎 平塚篤校訂 菊判六七二頁、五六〇頁 憲法資料刊行會

* 世外井上公傳 第三卷第四卷 井上馨侯傳記編纂會編 菊判一二四頁 同編纂會

* 日本外交秘錄 朝日新聞社編 四六判二〇八頁 朝日新聞社

* 明治外交史 田保橋潔著 (岩波講座日本歴史第九回) 菊判一四四頁 岩波書店

* 日清日露の役 煙山專太郎著 (岩波講座日本歴史第八回) 菊判六四頁 岩波書店

* 明治大正大阪市史 第一卷概説篇 大阪市編 菊判一二四頁 日本評論社

* 明治大正保險史料 第一卷第二編會社資料 第二類人保險之

部 生命保險會社協會編 菊判一三三三頁 同會發行
 *日獨國交斷絶秘史 船越光之丞著 菊判三二六頁 日東書院
 經濟十年史 エコノミスト編 菊判五二九頁 大村書店
 經濟史研究の分類 (經濟集志、七卷一號、昭和九、三、一〇一—
 一二八頁) 大森英治郎
 商業史講義案(其の三)(東北經濟論叢五卷、昭和九、六、九七—
 一三一頁) 山本六郎
 考古學上より觀たる遊牧民と農耕民との經濟的發展段階様
 相一試論(一) 歷史學研究、一卷六號、昭和九、四、四〇九—四三
 八頁) 江上 波夫
 古代經濟史概説(三)(經濟史研究、一卷五號、昭和九、五、四
 三—五四頁) 向井 章
 レトニア人の植民地「福音的共同體バルマの研究」(商學論集、
 第五卷、昭和九、三、二三五—二七二頁) 榎原 巖
 リキウニス法前後—羅馬社會闘争史研究(三) 田學會雜誌、二
 八卷五號、昭和九、五、一一二—一二五頁) 高橋誠一郎
 ユ帝の新勅法の彙纂に就て(法學論叢、三〇卷五號、昭和九、
 五、三〇一—三〇六頁) 田中 周友
 プルックハルトの古代没落觀について(五)(史學研究、五卷三
 號、昭和九、五、四一—四四二頁) 千代田 謙
 ランケの世界史觀に於ける諸國民の成立及び國家(史學研究、
 五卷三號、昭和九、五、四四三—四七四頁) 池田 來
 フランク王國に於ける古ギルド成立の意義(社會經濟史學、四
 卷二號、昭和九、五、六七—七八頁) 賀川 英夫
 中世イタリイにおけるローマ法の運命—註釋學勃興前の狀況
 東北帝大法文學部十周年記念法學論集、六五—七九〇頁) :

西班牙王國成立に於けるアラゴン王フアン二世の役割(一、
 2)(歷史學研究、二卷一號、二號、昭和九、五、六一—六三、
 四〇—四七頁) 青山 健吉
 同職組合の生成(其二)(國民經濟雜誌、五六卷五號、昭和九、
 五、四七—六八頁) 八木 助市
 十六世紀初頭に於ける南獨逸商人の東印度會社—所謂「マダ
 ナ・ソッキエタス」の類型(經濟學論集、四卷四號、昭和九、四、
 一三〇—一五二頁) 大塚 久雄
 重商主義時代の貿易統制(經濟學論集、四卷四號、昭和九、四、
 一二七頁) 本位田祥男
 フランス革命に於ける「人權の宣言」の解釋(三) 田學會雜誌、二
 八卷五號、昭和九、五、六一—九九頁) 小泉 順三
 極東に於けるロシア海軍の發達(歷史地理、六三卷五號、昭和
 九、五、一八三—二〇二頁) 田保橋 潔
 サウエート・ロシアに於ける農業稅の發達(經濟史研究、一
 卷五號、昭和九、五、八二—九六頁) 伊藤 武夫
 古代印度人の歴史觀に就て(歷史地理、三三卷五號、昭和九、
 五、五三—六九頁) 宮脇 信敬
 印度古代社會の崩壊過程—マウリ—帝國の興亡を中心に(東
 亞、七卷六號、昭和九、六、八七—九六頁) 池田 孝
 十八世紀末に於ける佛蘭西安南の交渉—アドラン司教の事蹟
 (東亞、七卷五號、昭和九、五、一二七—一三五頁) 鈴木 朝英
 春秋曆法考(二) 完(史學雜誌、四五編五號、昭和九、五、三七—
 七九頁) 橋本 增吉
 唐の均田法と唐令との關係に就いて(東亞、七卷四號、昭和九、
 四、三七—四六頁) 鈴木 俊

宋代に於ける南方經濟の發達(二)(經濟史研究、一卷五號、
 昭和九、五、九六—一〇七頁) 王充恒、天野元之助譯註
 宋代の権酷に就いて(史學雜誌、四五編五號、六號、昭和九、
 五、六一—三六、三八—八七頁) 武田 金作
 西羌族をめぐる宋夏の抗爭(歷史學研究、一卷六號、昭和九、
 四、四七—四八二頁) 中島 敏
 前漢極初に於ける財政の一般的推移(歷史學研究、二卷二號、
 昭和九、六、四八—五七頁) 西田 保
 漢代の奴隸制度「蒼頭」に就いて(歷史學研究、二卷二號、昭和
 九、五、二〇—二九頁) 志田不動磨
 漢代商業史斷章(歷史學研究、一卷六號、昭和九、四、四六—
 四六六頁) 西田 保
 支那社會の發展段階(東亞七卷一號、二號、昭和九、一、二、九
 一—一〇七、六七—七六頁) 李 季
 支那社會經濟の「アジア的」特質の考察(東亞、七卷一號、昭和
 九、一、八一—九八頁) 森 次 勳
 中國政治形態の史的解剖及其動向(東亞、七卷五號、昭和九、
 五、七八—一〇七頁) 魯直述、井上紅梅譯
 支那人の「倭寇」(歷史地理、六三卷五號、昭和九、五、一〇七—
 一二八頁) 秋山 謙藏
 十六世紀に於ける日本人奴隸問題(上)(社會經濟史學、四卷三
 號、昭和九、六、一一—一九頁) 岡本 良知
 鮮米増殖計畫に就いて(二)(歷史科學、三卷六號、昭和九、五、
 七〇—七九頁) 大住 孝二
 日本「農業時代」への黎明(歷史科學、三卷六號、昭和九、五、
 七一—三四頁) 渡部 義通
 上代の國防(歷史地理、六三卷五號、昭和九、五、一三—三八頁) :

宋代に於ける大宰府の軍事的考察(歷史地理、六三卷五號、昭
 和九、五、五一—七四頁) 家令 俊雄
 帝國海軍の發達古代より近代に至る海事梗概(筑紫史談、六一
 集、昭和九、四、二四—三四頁) 有馬 寬
 日本中世の家族制度(法律時報、六卷五號、昭和九、五、三三—
 四一頁) 福津 正志
 中世の座の性質について(歷史學研究、一卷六號、昭和九、四、
 四六—四七二頁) 清水 三男
 「座」の有する偽文書の意義(經濟史研究、一卷五號、昭和九、
 五、一一—一七頁) 中村 直勝
 蝦夷征討の起原(下)(歷史地理、六三卷六號、昭和九、六、
 五九—七〇頁) 阿部 正巳
 武家時代の城郭と國防(歷史地理、六三卷五號、昭和九、五、一
 二九—一四〇頁) 鳥羽 正雄
 其の後の法隆寺問題—特に會津八一君の新研究に就いて—
 (文化、一卷五號、昭和九、五、二二—五四頁) 喜田 貞吉
 中古兵制史概要(歷史地理、六三卷六號、昭和九、五、三九—五
 〇頁) 西岡虎之助
 異國要害石築地の研究(歷史地理、六三卷五號、昭和九、五、七
 五—一〇六頁) 相田 二郎
 東寺領山城久世上下庄を中心とする用水争論—中世莊園に於
 ける用水争論研究の一節—(歷史地理、六三卷六號、昭和九、
 六、一一—三二頁) 寶月 圭吾
 「竹取物語」と日唐貿易(歷史教育、九卷二號、昭和九、五、九—
 二四頁) 秋山 謙藏
 正倉官物燒失の原因に就て—奈良末期(至平安初期)に於ける

上(歴史と地理、三三卷五號、昭和九・五、四一三頁)……松平 年一
 莊園成熟期の東大寺領(二・完)(社會經濟史學、四卷二號、昭和九・五、一四〇頁) 竹内 理三
 有徳錢の研究(上)(經濟史研究、二卷五號、昭和九・五、一八二頁) 寺尾 宏五
 中世日本の農民戦争―土一揆について―(歴史科學、三卷七號、昭和九・六、六八―七六頁) 太田 巧
 戰國時代前期の土一揆と徳政(二・三)(社會經濟史學、四卷二號、三號、昭和九・五、六、四一―六二、二〇―四〇頁)……中村 吉治
 戰國時代後期の土一揆と徳政(一・二)(歴史學研究、二卷一號、二號、昭和九・五、六、二一九、二七―三九頁) 中村 吉治
 應仁文明年間の土一揆と徳政(一)(史學雜誌、四五編六號、昭和九・六、一―三七頁) 中村 吉治
 能樂師の社會的地位について(歴史地理、六三卷六號、昭和九・六、三三―四七頁) 坂元 三郎
 近世初頭に於ける樂市樂座の意義(歴史學研究、二卷二號、昭和九・六、二一―六頁) 豐田 武
 御眼紙直段(社會經濟史學、四卷三號、昭和九・六、七四―七九頁) 幸田 成友
 諸代官の人口政策(社會經濟史學、四卷二號、昭和九・五、八二―九四頁) 土屋 喬雄
 丹後與謝村の報恩米に就て(社會經濟史學、四卷三號、昭和九・六、八七―九五頁) 永濱 宇平
 地割制度に關する一考察―地割制度を中心としたる法律概念定立のための序説―(社會經濟史學、四卷三號、昭和九・六、四

一七三頁) 奈良 正路
 大井川の渡渉論(社會經濟史學、四卷三號、昭和九・六、八〇―八六頁) 大島延次郎
 徳川幕府の印旛沼開墾事業(下)―江戸時代土木事業史資料として―(社會經濟史學、四卷二號、昭和九・五、九五―一〇九頁) 渡部英三郎
 一里塚と並木(經濟史研究、二卷五號、昭和九・五、五五―六六頁) 濱村正三郎
 徳川時代の土地所有制(歴史科學、三卷七號、昭和九・六、四六―五六頁) 相川 春喜
 株仲間精神につきて(經濟史研究、二卷五號、昭和九・五、三〇―四三頁) 宮本 又次
 近世酒造業の生産機構(歴史學研究、二卷六號、昭和九・四、三九―四五頁) 滿願寺 一作
 徳川時代武家家族法の構成に就いて(東北帝大法文學部十周年記念法學論集、五九三―五六六頁) 高柳 眞三
 松前蝦夷地の海運―江戸時代に於ける―(歴史地理、六三卷六號、昭和九・六、七一―七六頁) 白山 友正
 日光社參に於ける三家専用の本陣(歴史地理、六三卷六號、昭和九・六、四八―五八頁) 大島延次郎
 舊津和野藩に於ける紙專賣仕法(三・四)(歴史教育、九卷二號、三號、昭和九・五、六、三五―四八、三一―三七頁) 龜井 玆建
 土佐藩に於ける農村政策と農民の生活(一)(歴史教育、九卷三號、昭和九・六、四七―五二頁) 小關 豊吉
 舊岩國藩の財政改革(歴史科學、三卷七號、昭和九・六、七七―八〇頁) 安藤 徳器
 小濱藩の海防計畫と其設備(歴史地理、六三卷五號、昭和九・

五、二四一―二五九頁) 蘆田 伊人
 維新前に於ける佐賀藩の長崎防備に就て(國史回顧會紀要、二〇號、昭和九・五、一一―一七頁) 中野禮四郎
 西歐科學東漸史の一齣(歴史科學、三卷七號、昭和九・六、五七―六七頁) 能智 修彌
 日本に於ける商業使用人の歴史的考察(經濟集志、七卷一號、昭和九・四、一―三九頁) 井上 貞藏
 慶應義塾後の姑息的縣名(明治文化研究、二輯、昭和九・五、六九―七三頁) 宮武 外骨
 明治維新政府の土地政策(歴史科學、三卷六號、昭和九・五、八〇―八六頁) 森 喜一
 明治集權政府の成立と變遷(二・三)(歴史教育、九卷二號、三號、昭和九・五、六、二五―三四、二七―三〇頁) 森谷 秀亮
 西園寺鎮撫總督と勝間田驒(明治文化研究、二輯、昭和九・五、一一―一三三頁) 木村 毅
 陸軍日典と明治初年の軍律(明治文化研究、二輯、昭和九・五、六〇―六八頁) 松下 芳男
 明治初年に於ける軍制改革(歴史地理、六三卷五號、昭和九・五、一六―一八二頁) 九山 國雄
 明治前期における科學の體系的發展の特質(思想、一四四號、昭和九・五、一三八―一五八頁) 寺島 一夫
 明治初年の教育界―特に大學の問題に就いて―(歴史學研究、二卷一號、昭和九・五、三〇―五〇頁) 大久保利謙
 明治初期新聞論說索引(二)(明治文化研究、二輯、昭和九・五、二四四―二五八頁) 西田 長壽
 明治十四年政變に就いて(明治文化研究、二輯、昭和九・五、二二六頁) 渡邊 栗山

明治十七八年の恐慌における東北地方窮民の實況―内務省御用掛の窮民實況報告書を讀む―(經濟史研究、二卷五號、昭和九・五、六七―八二頁) 大山敬太郎
 『土爵』に就いて(明治文化研究、二輯、昭和九・五、七四―九三頁) 深谷 博治
 政黨史の一節―板垣洋行問題―(明治文化研究、二輯、昭和九・五、二七―四六頁) 尾佐竹 猛
 桑港日本人愛國同盟始末―主として其機關を中心に―(明治文化研究、二輯、昭和九・五、九八―一二七頁) 姥原 八郎
 『サー・アーネスト・サトウ』抄(明治文化研究、二輯、昭和九・五、二二―二九頁) 姥原 八郎
 案外堂主人小室信介(明治文化研究、二輯、昭和九・五、一三四―一七四頁) 柳田 泉
 愛知縣地租改正騷擾(歴史科學、三卷六號、昭和九・五、四六―六九頁) 田村榮太郎
 明治十八年茨城縣小作借行調査所(經濟學論集、四卷五號、昭和九・五、九五―一二三頁) 土屋 喬雄
 歴史的周邊(思想、一四五號、昭和九・六、一一―二六頁)……高坂 正顯
 註釋學者の群像(法學、三卷六號、昭和九・六、一一―二五頁)……栗生 武夫
 ノタリテ民族統一運動の經過―經濟商業論集、七號、昭和九・六、二一―五八頁) 川原次吉郎
 日本中世親族相續法論(政治經濟研究、二年四號、昭和九・五、一八―四〇頁) 細川 龜市
 徳川時代の重婚(法學、三卷六號、昭和九・六、七四―八四頁)……高柳 眞三

- 上州世直しと小栗上野之介(唯物論研究二〇號・昭和九・六
九四一—〇九頁) 田村榮太郎
本邦航空發達史の資料—大阪の新聞社と航空事業—(經濟
時報・大谷三郎・昭和九・六—五—一頁〇頁) 藤原武治郎
* Amunategui Solar, D.: Historia social de Chile. Santiago.
1933. 345 p. \$ 0,80.
* Andrews, M. P.: The Founding of Maryland. Baltimore.
1933. 376 p. \$ 4,50.
* Arenz, H.: Die Beeinflussung des Frankfurter Handels durch
die Kontinentalsperre von 1806-1813. Mayen. 1932. 72 S.
Frankfurt, Diss. von 1931.
* Bailey, F. E.: Pioneer Days in the Wabash Valley, with a
Review of the Life of Gene Stratton Porter. Logansport,
Ind. 1933. 84 p. \$ 0,75.
* Barnes, G. H.: The Antislavery Impulse, 1830-1844. New
York. 1933. 307 p. \$ 3,50.
* Becker, C.: The Declaration of Independence. New York.
1933. 286 p. \$ 2,50.
* Beer, K.: Beiträge zur Geschichte der Erbleihe in eissässigen
Städten. Mit e. Urkundennh. Frankfurt a. M. 1933. XIV,
118 S. (Schr. d. Wiss. Inst. d. Elsass-Lothringers im Reich
an d. Univ. Frankfurt N. F. II.) M. 4.
* Bülow, B. H. M. K. F. v.: Memoirs of Prince von Bülow.
Vol. 1-3. Boston. 1933. \$ 9.
* Chroust, A. u. H. Proesler: Das Handlungsbuch der Holz-
schauer in Nürnberg von 1304-1307. Erlangen. 1934.
LXXXIII, 162 S. (Veröff. d. Ges. f. fränkische Gesch. 10,

- 1.) M. 12.
* Corbino, E.: Annali de' economia italiana. Vol. I. 1861-1870.
XV, 335 p. I. 44. Vol. 2. 1871-1880. XI, 393 p. I. 40.
Vol. 3. 1881-1890. XI, 464 p. I. 50. Città di Castello.
1931 ed. 1933.
* Croce, B.: History of Europe in the 19. Century. Translation.
New York. 1933. 375 p. \$ 3,50.
* Davis, W. S.: The Influence of Wealth in Imperial Rome.
New York. 1933. 340 p. \$ 3,50.
* Dupic, J., et R. R. de La Vigne.: La Normandie exploratrice
et colonisatrice du 15. au 18. siècle. Exposition rétrospective,
maritime et coloniale. Catalogue analytique. Rouen. 1932.
144 p.
* Eggleston, E.: Transit of Civilization from England to
America in the 17. Century. New York. 1933. 344 p. \$ 3,50.
* Ferrandis Torres, M.: El mito del oro en la conquista de
America. Valladolid. 1933. 177 p.
* Ferris, W. W.: Berkeley, California; the Story of the
Evolution of a Hamlet into a City of Culture and Com-
merce. Berkeley, Cal. 1933. 424 p. \$ 2,50.
* Flanders, R. B.: Plantation Slavery in Georgia. Chapel Hill,
N. C. 1933. 336 p. \$ 3,50.
* Frobenius, L.: Kulturgeschichte Afrikas. Prolegomena zu e.
hist. Gestaltlehre. Wien 1933. 648 S. M. 4,80.
* Froidevaux, H.: Les sources documentaires de l'histoire des
premiers établissements de la Compagnie des Indes dans
l'Inde française. Paris. 1933. 16 p.

- * Gedenkschrift zum 100. Jahrestag der Errichtung des Deutschen
Zollvereins. Hrsg. im Reichsfinanzministerium. Berlin. 1934.
83 S. M. 3,60.
* Hedrick, U. P.: A History of Agriculture in the State of
New York. Geneva, N. Y. 1933. 475 p. \$ 3.
* History of the State of New York. Vol. 3. Whig and Tory.
Vol. 4. The New State. London. 1933. 25 S.
* L'Hoist, A.: Les colonies belges du 18. siècle et la Compagnie
d'Ostende. Bruxelles. 1933. p. 273-283.
* Holand, H. R.: Wisconsin's Belgian Community; an Account
of the Early Events in the Belgian Settlements of North-
eastern Wisconsin, with Particular Reference to the Belgians
in Door County. Ephraim, Wis. 1933. 105 p. (Peninsula
Hist. Rev. 7.) \$ 1,50.
* Hoyt, H.: One Hundred Years of Land Values of Chicago; the
Relationship of the Growth of Chicago to the Rise in
its Land Values, 1830-1933. Chicago. 1933. 551 p. \$ 5.
* Hüsmann, M.: La mar et notre expansion commerciale dans
l'histoire. Bruxelles. 1933. 11 p.
* Jaffé, A.: Geschichte der Papiermühlen im einmäligen
Herzogtum Zweibrücken mit bes. Berücks. d. allg. Papier-
geschichte sowie d. Entwicklungsgeschichte d. rheinpfälz.
Papierindustrie u. d. Wasserzeichentechnik. Nach archival.
Quellen verf. Pirmasens. 1933. M. 6.
* Judah, C. B.: The North American Fisheries and British
Policy to 1713. Urbana, Ill. 1933. 183 p. (Univ. of Ill.
Bull. 31, 1; Ill. Studies in Social Sciences. 18, 3-4.)

臺灣經濟叢書

- *Mellage, J.: Geschichte der westfälischen Landgemeinde Barenhorst in fürstlich-bischoflich-ösnabrücker und königlich-preussische Zeit. Rietberg. 1933. VIII, 339 S. M. 4.
- *Novellis, L. de: La statistica storica nel campo dell'economia. Milano. 1933. 18 p. L. 4.
- *Offenburg, B.: Das Erwachen des deutschen Nationalbewusstseins in der preussischen Judenheit. Von Moses Mendelssohn bis zum Beginn d. Reaktion. Ein geistesgeschichtl. Beitr. zur Emanzipationsgeschichte d. dt. Juden. Hamburg. 1933. VIII, 87 S. Hamburg, Diss.
- *Orchard, J., & G. May: Money-lending in Great Britain. (A History of the Development of British Moneylending.) New York. 1933. 135 p. \$ 2.
- *Le Parquier, E.: Société libre d'émulation du commerce et de l'industrie de la Seine-Inférieure. Ouvriers et patrons. dans la seconde moitié du 18. siècle. Rouen. 1933. 92 p.
- *Petit-Dutaillis, C.: La monarchie féodale en France et en Angleterre, 10-13. siècles. Paris. 1933. XVII, 479 p. Fr. 40.
- *Ramdohr, G.: Die Seidenkramer-Innung in Magdeburg. Magdeburg. 1933. VII, 109 S. Halle, Diss.
- *Richardson, R. N.: The Corniche Barrier to South Plains Settlements: a Century and a Half of Saving Resistance to the Advancing White Frontier. Glendale, Cal. 1933. 424 p. \$ 6.
- *Roegels, F. C.: Mit Carl Peters in Afrika. Berlin. 1933. 194 S. (Deutschlands Kolonialhelden. 5.) M. 3.20.
- *Restorfer, M.: Storia economica e sociale dell'Impero romano. Firenze. 1933. 722 p. L. 125.
- *Rudolf, F.: Frankreich im Urteil der Hamburger Zeitschriften in den Jahren 1789-1810. Hamburg. 1933. VIII, 63 S. M. 3.
- *Sehm, J. O.: Der Silberbergbau zu Annaberg im Erzgebirge bis zum Jahre 1500. Annaberg. 1933. 134 S. M. 7.50.
- *Stöck, K.: Das Nachrichtenwesen des weströmischen Kulturkreises von der Völkerwanderung bis zum Tode Karls des Grossen. Halle. 1933. 71 S. Halle, Diss.
- *Thrupp, S.: A Short History of the Worshipful Company of Bakers of London. London. 1933. 220 p.
- *Trotzki, L.: Histoire de la révolution russe. La révolution de février. Traduction de Maurice-Parjannine, revue et approuvée par l'auteur. T. I. Paris. 1933. 322 p. Fr. 20.
- *Winkelstein, K.: Die Schweinezeit im klassischen Altertum. Borna-Leipzig. 1933. VI, 43 S. Giessen, Diss.
- *Zugschwert, H.: Die wirtschaftlichen Beziehungen der freien Reichstadt Regensburg zum Herzogtum Bayern seit dem 14. Jh. Kallmünz. 1932. VIII, 168 S. Frankfurt, Diss. von 1931.
- Abel, W.: Bevölkerungsgang und Landwirtschaft im ausgehenden Mittelalter. im: Lichte der Prets- und Lohnbewegung. (Schmollers-Jahrbuch. 58, 1. 33-62. Febr. 1934.)
- Abernethy, T. P.: Commercial Activities of Silius Deane in France. (Amer. Hist. Rev. 39, 3, 477-485. Apr. 1934.)
- Auzias, L.: L'origine carolingienne des ducs féodaux d'Ayqui-

- taine et des rois capétiens. (Rev. Historique. 173, 1, 91-102. Jan.-Febr. 1934.)
- Bastian, F.: Gossen zum Mülichbuch von 1495. (VJ schr. f. Sozial- u. Wirtgesch. 26, 1, 28-39. 1934.)
- Beales, A. C. F.: Wellington and Louis-Philippe. 1830. (History. (London) 72, 352-356. Mar. 1934.)
- Beutler, E.: Geolte und die französische Revolution. (Preussische JB. 235, 1, 18-28. Jan. 1934.)
- Breysig, K.: Die Stufenfolge der Menschheitsgeschichte als Ausleseerscheinung. (Schmollers Jahrbuch. 58, 2. 1-27. April 1934.)
- Chimes, S. B.: The Liability of Lords for Payment of Wages of Knights of the Shire. (Eng. Hist. Rev. 194. 306-308. Apr. 1934.)
- Davidson, P. G.: Whig Propagandists of the American Revolution. (Amer. Hist. Rev. 39, 3, 442-453. Apr. 1934.)
- Furber, H.: Fulton and Napoleon in 1800: New Light on the Submarine Nautilus. (Amer. Hist. Rev. 39, 3, 489-494. Apr. 1934.)
- Gernet, L.: Comment caractériser l'économie de la Grèce antique? (Annales d'hist. écon. et sociale. 5, 24, 561-566. Nov. 1933.)
- Girard, A.: Les étrangers dans la vie économique de l'Espagne aux 16. et 17. siècles. (Annales d'hist. écon. et soc. 5, 24, 567-578. Nov. 1933.)
- Harris, A. I.: Economic evolution: Dialectical and Darwinian. (Jl. of Pol. Econ. 42, 1, 34-79. Febr. 1934.)

東京羅素文庫

1冊 1冊 (1111)

- Honjo, E.: The Commoner Class of the Tokugawa Period. (Econ. Rev. (Kyoto) 5, 2, 38-48. Dec. 1933.)
- Kallmünz, J.: Hans Steinberger. Ein Beitrag zur Geschichte der Montanwirtschaft im Zeitalter Kaiser Rudolfs II. (VJ schr. f. Sozial- u. Wirtgesch. 26, 1, 1-27. 1934.)
- Knight, M. M.: The economic history of modern Europe. Two new manuals. (Jl. of Pol. Econ. 42, 2, 260-264. April 1934.)
- Koebner, R.: Zur Begriffsbildung der Kulturgeschichte. (Hist. Zt. 149, 1, 10-34; 2, 253-295. 1933; 1934.)
- Lefebure, G.: L'histoire économique au service de l'histoire politique: à propos des "Origines de la grande industrie allemande". (Annales d'hist. écon. et sociale. 5, 24, 591-594. Nov. 1933.)
- Pascal, P.: Le paysan dans l'histoire de Russie. A propos d'un ouvrage récent. (Rev. Historique. 173, 1, 32-79. Jan.-Febr. 1934.)
- Powicke, F. M.: Pope Boniface VIII. (History. (London) 72, 307-329. Mar. 1934.)
- Radet, G.: Alexander le Grand d'après Ulrich Wilcken. (Rev. Historique. 173, 1, 80-90. Jan.-Febr. 1934.)
- Riedl, R.: Inneruropäische Handelspolitik. (Weltwirt. Archiv. 39, 1, 13-66. Jan. 1934.)
- See, H.: Histoire économique et sociale (1931-1932.) (Rev. Historique. 173, 1, 107-156. Jan. 1934.)
- Temperley, H.: Stratford de Redcliffe and the Origins of the Crimean War. Pt. II. (Eng. Hist. Rev. 194, 265-298.

Apr. 1934.)
 Whitaker, A. P.: The Retrocession of Louisiana in Spanish Policy. (Amer. Hist. Rev. 39, 3, 454-476. Apr. 1934.)
 Wilson, H. F.: Population Trends in Northwestern New England, 1790-1930. (Geographical Rev. (New York) 24, 2, 272-277. Apr. 1934.)

〔經濟政策〕

*産業動員計畫(日本統制經濟全集第六卷) 有澤廣巳著 菊判
 *プロック經濟論 内田武男著 三六判 日本評論社
 *日本經濟の基礎知識 服部文四郎著 菊判三七〇頁
 *日本經濟の進出と經濟國策の將來 谷口吉彦著 四六判二六〇頁 千倉書房
 *新經濟工作論 スチュワート・チェイス著 大木金次郎譯 四六判三三五頁 森山書店
 *第二五年計畫の全貌 ロンヤ問題研究所譯編 菊判三〇七頁 ナウカ社
 *農村變革期の經濟 木村靖二著 菊判二九五頁 白揚社
 *米をめぐる問題 朝倉昇著 四六判八〇頁 明文堂
 *統制經濟諸立法の一斷面(法律時報、六卷六號、昭和九・六、三一九頁) 戒能 通孝
 *第六十五回帝國議會を通過したる重要産業立法(法律時報、六卷六號、昭和九・六、九一六頁) 岸 信介
 *重要産業統制法の影響並に同法規定産業の統制概況(財界觀

測、一六卷一二號、昭和九・六、二八―三五頁) 野村證券會社
 海運業保護制度と世界海運界の將來(財界觀測、一六卷一二號、昭和九・六、三五―五一頁) 野村證券會社
 米穀の統制に就て(信託協會、八卷臨時、昭和九・五、五六―八〇頁) 本多 佐七
 日本に於ける米穀問題(經濟志林、七卷二號、昭和九・三、一五、八〇―一〇八頁) 靜田 均
 米穀統制と米價の今後(財界觀測、一六卷一一號、昭和九・六、三三―四六頁) 野村證券會社
 米穀政策清算論(ダイヤモンド、二二卷一七號、昭和九・六、一四―二六頁) 原 祐三
 米穀統制に關する諸法律の概説(法律時報、六卷六號、昭和九・六、二〇―二五頁) 荷見 安
 原蠶種管理法及輸出生糸取引法の概要(法律時報、六卷六號、昭和九・六、一七―三〇頁) 石黒 武重
 部分的社會化過程に於ける私企業の買収に就て(社會事業研究、二二卷六號、昭和九・六、一一―一五頁) 竹中 龍雄
 危機内証する貿易の伸展(財政經濟時報、二二卷六號、昭和九・六、七一―九頁) 竹内 謙二
 朝鮮半島に於ける火田民生活(政治經濟研究、二年四號、昭和九・五、八五―一〇七頁) 山本 克巳
 ガチスの農業政策(政治經濟研究、二年四號、昭和九・五、一〇八―一一六頁) 堀眞 琴
 朝鮮小作問題の特質と「朝鮮農地令」(早稻田政治經濟學雜誌、三五號、昭和九・六、三九―五八頁) 久保田明光
 主要海運國の海運補助金制度(國民經濟雜誌、五六卷六號、昭和九・六、一一九―一二四頁) 岡本 眞一

無軌道電車の車輛及び諸機器(二・完)(都市問題、一八卷六號、昭和九・六、三五―五六頁) 榎木 徹
 ナチス獨裁政府の農業政策(下)(社會政策時報、一六五號、昭和九・六、六二―七六頁) 美濃部亮吉
 最近獨逸の經濟政策に現れたる指導原理(財政經濟時報、二卷六號、昭和九・六、四一―四三頁) 鍋島 達
 サウエート聯邦第二次五個年計畫の進行、世界の勞働、一六號、昭和九・六、一一―三三頁) 國際勞働局東京支局
 伊太利の農地開墾改良政策(經濟時報、六卷三號、昭和九・六、二一―三〇頁) 四宮 恭二
 合衆國産業復興計畫の再吟味(世界の勞働、一六卷六號、昭和九・六、二二―二七頁) 國際勞働局東京支局
 米國復興計畫の概観(國家學會雜誌、四八卷六號、昭和九・六、四三―六二頁) 高木 八尺
 米國産業復興計畫と市場配給問題(國民經濟雜誌、五六卷六號、昭和九・六、一〇七―一〇九頁) 福田敬太郎
 N.R.A.の動向と勤勞者(社會政策時報、一六五號、昭和九・六、二六―四八頁) 小島 精一
 米國小賣業法正文(商學論叢、一〇號、昭和九・五、一七一―一八七頁) 伊藤重治郎
 コルホーズ(共營農場)の問題(ソウエート聯邦事情、五卷四號、昭和九・第一四半期、五八―八二頁) 松村 四郎
 ソ聯輕工業の概観(ソウエート聯邦事情、五卷四號、昭和九・第一四半期、八二―一〇六頁) 古田 信治
 第十七回ソ聯共產黨大會記事(ソウエート聯邦事情、五卷四號、昭和九・第一四半期、一〇七―一二九頁) 滿鐵經濟調查會
 大會に於ける黨中央委員會政府報告演說概要(ソウエート聯

邦事情、五卷四號、昭和九・第一四半期、一三〇―一四九頁) :
 大會に於ける第二次五年計畫の諸課題に關する報告演說概要(ソウエート聯邦事情、五卷四號、昭和九・第一四半期、一五〇―一六九頁) モロトフ
 大會に於ける中央統制委員會勞農檢察人民委員部の報告演說概要(ソウエート聯邦事情、五卷四號、昭和九・第一四半期、一六九―一九二頁) ルズダーク
 大會に於けるコミンテルン執行委員會ソ聯共產黨代表の報告演說概要(ソウエート聯邦事情、五卷四號、昭和九・第一四半期、一九二―二〇三頁) マヨリスキー
 第二次五年計畫に關する決議 モロトフ及びクイブイシエフの報告に對する大會決議(ソウエート聯邦事情、五卷四號、昭和九・第一四半期、二〇三―二二八頁) :
 第十七回共產黨大會決議原譯(ソウエート聯邦事情、五卷四號、昭和九・第一四半期、二二八―二四四頁) 古 澤
 本年度第一四半期のソ聯工業成績(ソウエート聯邦事情、五卷四號、昭和九・第一四半期、二四四―二五一頁) 高橋 克巳
 獨立採算の三年(ソウエート聯邦事情、五卷四號、昭和九・第一四半期、二五一―二五九頁) 山 崎
 ソ聯國家豫算の不可解(ソウエート聯邦事情、五卷四號、昭和九・第一四半期、二五九―二六六頁) 山 崎
 マシントラクター・ステーション・コルホーズ間の模範契約(ソウエート聯邦事情、五卷四號、昭和九・第一四半期、二六六―二九九頁) 松村 譯

Brouckere, L. de : La place rationnelle des syndicats dans les sociétés modernes. (Rev. d'Eco. Pol. 48 e. 1. 1-12. Feb. 1934.)
 Brown, A. : The future of railways. (Nineteenth Century. 115, 687. 548-557. May, 1934.)
 Cahin, G. E. G. : This giant air monopoly. (Fortnightly Review. 809 577-583. May, 1934.)
 Dietze, C. von : Peasantry. (Encyclopaedia of soc. sciences. Vol. 12. 48 53. Feb. 1934.)
 Gannon, F. F. : New York city's consumers service. (Annals. 173. 144-145. May, 1934.)
 Gayer, A. D. : Public works. (Encyclopaedia of soc. sciences. Vol. 12. 690-698. Feb. 1934.)
 Harris, S. F. : British and American exchange policies : The British experience. (Quarterly Journal of Economics. 471-510. May, 1934.)
 Handelsvertretung der UdSSR in Deutschland : Die geographische Verteilung der industriellen Grossunternehmungen der UdSSR im zweiten Planjahr. (Sowjetwirtschaft u. Aussenhandel. 13, 6/7. 18-23. April, 1934.)
 Handelsvertretung der UdSSR in Deutschland : Neue Unternehmungen und Betriebe in der UdSSR. (Sowjetwirtschaft u. Aussenhandel. 13, 6/7. 37-39. April, 1934.)
 Handelsvertretung der UdSSR : Sowjetkalkül. Der Durchbruch auf dem Gebiet der Eisenmetallurgie. (Sowjetwirtschaft u. Aussenhandel. 13, 6/7. April 1934.)
 Heckscher, E. F. : Protection. (Encyclopaedia of the soc. sciences. Vol. 12. 559-567. Feb. 1934.)

Hyrik, H. : Wastes in the consumer's dollar. (Annals, 173. 18-25. May, 1934.)
 Ijkin, A. : Die Dingenmittelindustrie in der Sowjetunion. (Sowjetwirtschaft u. Aussenhandel. 13, 6/7. 40-45. April 1934.)
 Int. Labour Office : The Codes of Fair Competition in the United States. (Int. Labour Review. 29, 4. 512-522. April, 1934.)
 Isaces, N. : The consumer at law. (Annals, 173. 177-187. May, 1934.)
 Jéze, G. : Public debt. (Encyclopaedia of the soc. sciences. Vol. 12. 599-611. Feb. 1934.)
 Kaise, N. : Die Erdölreichtümer der Sowjetunion. (Sowjetwirtschaft u. Aussenhandel. 13, 6/7. 8-17. April, 1934.)
 Kallat, A. : Foods and drugs for the consumer. (Annals. 173. 26-34. May, 1934.)
 Kalmán de Buday : Mr. Roosevelt's Dilemma. (Nineteenth Century, 115, 687. 511-524. May, 1934.)
 Loucks, W. N. : Price fixing; the consumer faces monopoly. (Annals, 173. 113-124. May, 1934.)
 Lucas, A. : A British experiment in the control of competition : The coal mines act of 1930. (Quarterly Journal of Economics. 418-441. May, 1934.)
 Lynd, R. S. : The consumer becomes a "problem". (Annals of the Amer. Acad. 173. 1-6. May, 1934.)
 Mack, P. B. : Clothing and household goods for the consumer. (Annals, 173. 35-42. May, 1934.)

McBride, G. M. : Platonism. (Encyclopaedia of the soc. sciences. Vol. 12. 148-153. Feb. 1934.)
 McConnell, D. W. : The bureau of standards and the ultimate consumer. (Annals, 173. 146-152. May, 1934.)
 McLwain, K. : The large manufacturer as consumer; a contrast. (Annals, 173. 53-59. May, 1934.)
 Means, G. C. : The consumer and the New Deal. (Annals, 173. 7-17. May, 1934.)
 Palmer, D. H. : Mechanical and electrical goods for the consumer. (Annals, 173. 43-52. May, 1934.)
 R., B. : Zur Entwicklung der Handelspolitik der UdSSR. (Sowjetwirtschaft u. Aussenhandel. 13, 6/7. 3-7. April, 1934.)
 Sappos, D. J. : Producers' cooperation. (Encyclopaedia of the soc. sciences. Vol. 12. 458-462. Feb. 1934.)
 Schiller, K. : Über die Agrarpolitik der Vereinigten Staaten von Amerika. (Weltwirts. Archiv. 39-3, 603-612. Mai 1934.)
 Schlink, F. : Education and the consumer. (Annals, 173. 188-197. May, 1934.)
 Schlink, F. J. : What government does and might do for the consumer. (Annals, 173. 125-143. May, 1934.)
 Sharp, W. R. : Public employment. (Encyclopaedia of the soc. sciences. Vol. 12. 628-637. Feb. 1934.)
 Thomas, N. : Starve and prosper! (Current History. 40, 2. 135-140. May 1934.)
 Walker, R. F. : Retailer and consumer under the New Deal.

(Annals, 173, 104-112. May, 1934.)
 Warbasse, J. P. : Consumers' cooperative methods. (Annals, 173. 166-176. May, 1934.)
 Watkins, M. W. : Price discrimination. (Encyclopaedia of the soc. sciences. Vol. 12. 350-355. Feb. 1934.)

【金融】

*ケインズ 貨幣論 第五分冊 貨幣の統制 鬼頭仁三郎譯 菊判二九一頁 同 文館
 *銀行金融の知識 大田黒敏雄著 新四六判二四九頁..... 同 文館
 *信託企業概論上巻 藤原泰著 菊判二五五頁 文 雅 堂
 *經營ケインズ論 ショーン 日本經營學會編 菊判三六一頁..... 同 文 館
 *銀行預金業務例研究 銀行研究社編 菊判一六六頁..... 文 雅 堂
 *我國に於ける銀行合同の大勢 三井金融研究會著 菊判三九五頁 非 賣 三井 銀行
 *生命保險會社の批判 (東洋經濟臨時増刊) 昭和九・六 菊判一五二頁 東洋經濟新報社
 *金銀讀本 渡邊萬次郎著 菊判 日本評論社
 *アメリカの貨幣及信用恐慌 ロシヤ問題研究所 菊判..... ナウカ社
 *新貨幣金融論 高島佐一郎著 菊判 千倉 書房
 景氣變動學說 (早稻田政治經濟學雜誌) 三五號 昭和九・六・七 一・一九〇頁) 村瀬 忠夫

現代貨幣改革問題序説(早稻田政治經濟學雜誌、三五號、昭和九・六、九一―一〇頁) 中村 佐一
 米英國際收支の近況と今後(エコノミスト、二年二二號、昭和九・六、二四―二七頁) 大阪毎日新聞社
 貨物引換證について(經濟集志、七卷三號、昭和九・五、七七―九九頁) 入江 辰雄
 國際的な爲替再動橋の可能性(財界觀測、一六卷二二號、昭和九・六、一一―一三頁) 野村證券會社
 資金需給の好調と反低金利政策の限界(財界觀測、一六卷二二號、昭和九・六、一三―一五頁) 野村證券會社
 貸付による預金貨幣造出の理論的根拠(商學論叢、一〇號、昭和九・五、一―四二頁) 竹村豐太郎
 所有不動産勘定の考察並に實務(一)(銀行研究、二六卷六號、昭和九・六、六五―九〇頁) 見山 信
 根抵當契約の更改及繼承に就て(銀行研究、二六卷六號、昭和九・六、九一―一〇一頁) 網島 克己
 銀行貸出業務發展策(銀行研究、二六卷六號、昭和九・六、一一―一三九頁) 武田 興一
 現代の信用及び信用組織トトラハテンベルグの見解(一)(政治經濟研究、二年四號、昭和九・五、一一―一七頁) 渡邊 佐平
 株式取引所に關する研究(經濟志林、七卷二號、昭和九・三、一五、一〇九―一五〇頁) 松本 信次
 手形準備證券準備乎(國民經濟雜誌、五六卷六號、昭和九・六、一一五―一二九頁) 新庄 博
 爲替相場の本質に就て(唯物論研究、二〇號、昭和九・六、四四―五四頁) 河本 勝男
 獨占に於ける銀行改善問題批判(二)(銀行論叢、二二卷六號、

昭和九・六、八一―一七頁) 串本友三郎
 普通銀行法九講(第五講)(銀行論叢、二二卷六號、昭和九・六、一七―二七頁) 田島 政一
 抵當權實行の結果に於ける土地所有者と建物所有者との權利關係(銀行論叢、二二卷六號、昭和九・六、五七―七四頁) 相原 文雅
 不動産信託實務概説(銀行論叢、二二卷六號、昭和九・六、七五―八五頁) 南郷 幸彦
 銀行經營に於ける得意先掛存在理由の検討(銀行論叢、二二卷六號、昭和九・六、八七―九九頁) 川瀨 和夫
 インフレ進行と労働状態(財界觀測、一六卷一一號、昭和九・六、四七―五五頁) 野村證券會社
 フランスのインフレションとデバリュエーションの財政的效果(信託協會々報、八卷臨時、昭和九・五、九八―一一五頁) 大内 兵衛
 生保販賣作戦に於ける市場價値の測定研究(生保會社協會報、二三卷二號、昭和九・六、一三―一九頁) 水野 昇
 國際アクチュアリー會議の起源、經過並に業績(生保會社協會報、二三卷二號、昭和九・六、九三―一〇七頁) 三浦 義道
 債務過多とは何か(フィッシャー教授の恐慌理論に就て)(ダイヤモンド、二二卷一七號、昭和九・六、一一―一四頁) 安田與四郎
 ケムメラ―通貨論(F.W.ケムメラ―著 F.Kunimner on money, Philadelphia 1934) (日本讀書協會々報、昭和九・五、一四年六三號、四九―一二三頁) 大山 鏡
 公債に就て(信託協會々報、八卷臨時、昭和九・五、一一―一二頁) 黒田 英雄

アメリカ景氣の現段階と銀インフレ(財界觀測、一六卷一一號、昭和九・六、一〇―一二九頁) 野村證券會社
 米國生保會社の投資規定(生保會社協會報、二三卷二號、昭和九・六、一一―一二頁) 西山 雄一
 合衆國に於ける國法銀行支店設置權の擴大(經濟志林、昭和九・三、一五、一一―一七九頁) 渡邊 佐平
 マークの轉落と平價の切下問題(エコノミスト、二年一一號、昭和九・六、二二―二四頁) 大阪毎日新聞社
 大阪を中心に見た日本の景氣(東洋經濟、昭和九・五、一五、一六〇―一六二頁) 飯田 清三
 銀行經營に對する若干問題(銀行研究、二六卷六號、昭和九・六、二九―四五頁) 小坂 珠城
 當座預金利息算出方法(銀行研究、二六卷六號、昭和九・六、三九―四五頁) 三吉 雄熊
 工場財團抵當貸付(銀行論叢、二二卷六號、昭和九・六、一一―一三三頁) 青木 茂
 銀行問題の検討(銀行研究、二六卷六號、昭和九・六、四六―六五頁) 岩崎 博
 他店向信用狀と支拂承諾との關係(銀行論叢、二二卷六號、昭和九・六、一一九―一二五頁) 稻坂 皓
 インフレーション論(一)(銀行論叢、二二卷六號、昭和九・六、一七―二二頁) 成富多津夫
 フィンランディア原著(一〇七―一二八頁) 成富多津夫譯
 株式競賣物の所在地の意義(中央銀行會通信錄、三七四號、昭和九・五、二八、一〇―一二頁) 舟木金一郎
 新小切手法に就て(下)(銀行通信錄、五八〇號、昭和九・五、二〇、一四―二六頁) 横田 正俊
 銀問題の再燃(外國の新聞と雜誌、三〇九號、昭和九・六、二六

―一三九頁) チャールス・メルズ
 低金利の趨向如何(銀行研究、二六卷六號、昭和九・六、一一―一三九頁) 松崎 壽
 一九三三年の米國銀行條件に就て(銀行通信錄、五八〇號、昭和九・六、二六―三五頁) 東京銀行集會所
 ファシスト伊太利の銀行業(銀行通信錄、五八〇號、昭和九・六、三五―四五頁) 東京銀行集會所
 英國株式銀行頭取の一般狀勢に關する意見(銀行通信錄、五八〇號、昭和九・六、四五―五五頁) 東京銀行集會所
 手形交換制度の進展(中央銀行會通信錄、三七四號、昭和九・五、二八、一一―一五頁) 丹羽 順二
 預金協定と各種銀行の地位(銀行研究、二六卷六號、昭和九・六、一一―一九頁) 石卷 良夫
 米國生命保險會社に於ける査定方法(第二)(生保會社協會報、二三卷二號、一一二―一三〇頁) 板澤政治・若木長三郎
 再び預金利下問題に就て(銀行論叢、二二卷六號、昭和九・六、一一―一八頁) 銀行論叢調查部
 函館の大火と火災保險(經濟時報、六卷三號、昭和九・六、一一―一〇頁) 椎名幾三郎
 軍需インフレと國內市場の問題(財政經濟時報、二二卷六號、昭和九・六、一〇―一五頁) 小島 精一
 農業金融に於ける一問題―組合金融連絡に付いて(財政經濟時報、二二卷六號、一八―二二頁) 村岡 正樹
 海外金融思潮(佛蘭西の輸入割當制度)(銀行論叢、二二卷六號、昭和九・六、一三―一四三頁) 銀行論叢調查部
 物價不騰貴の再吟味(ダイヤモンド、二二卷一六號、昭和九・六、二一―二三頁) 原 祐三

最近の於ける米國投資者保護政策 (經濟叢書續集「中絶」型集
九・六「八七一—八七二頁」)

- * Banking and transportation problems. An examination of the banking system, the monetary policy, and the United States. Philadelphia 1934. 313 p.
- * Barnes, H. E.: Money changers versus the New Deal; a candid analysis of the inflation controversy. N. Y. 1934. 450 p.
- * Buschke, A.: Die deutsche Divisenwirtschaft nach d. stande von Anfang Nov. 1933. nebst e. die wichtigsten Bestimmungen bis Ende 1933 berücksichtigenden Nachtr. Berl. 1934. 171 S. M. 7.
- * Delaisi, F.: La bataille de l'or. Paris 1933. 171 S. F. 15.
- * Farhi, M.: Die Devisengesetzgebung Bulgariens. Leip. 1933. 76 S.
- * Filene, E. A.: The consumer's dollar. N. Y. 1934. 29 p. \$ 0.25.
- * Garris, R. L.: Principles of money and credit. N. Y. 1934. 535 p. \$ 2.25.
- * Hirst, F.: Money; gold, silver, and paper. N. Y. 1934. 311 p. \$ 2.
- * Hubbard, J. B.: The bank, the budget and the business. N. Y. 1934. 161 p. \$ 1.75.
- * Kallematten, M.: L'aggravation du risque en matière d'assurance. Article 28 de la loi suisse de 1908. sur le contrat d'assurance. Genua 1933. 108 p. M. 3.60.
- * Kemmerer, E. W.: Kemmerer on money; an elementary discussion

- of the important facts and the underlying principles of the money problems now confronting the American people. Philadelphia. 1934. 211 p. \$ 1.50.
- * King, R. H.: Pounds, francs and dollars. Lond. 1934. 48 p.
- * Kucharski, J. S.: Der Einfluss der deutscher Kapitalertragsteuer auf den Kapitalmarkt und das Wirtschaftsleben in der Zeit von 1924-1930. Würzburg 1933. 70 S.
- * Mittler, C.: Polen spart. Skizze über d. wichtigsten Sparinstitute u. d. Sparsamkeit d. poln. Volkes. Soothurn. 1934. 37 S. M. 1.40.
- * Nöhl v. d. Nahmer, R.: Der volkswirtschaftliche Kreditfonds. Berl. 1934. 716 S. M. 12.
- * Schwedes, W.: Grenzen der Vertragsfreiheit im Verkehr zwischen Bank und Kunden. Marburg. 1933. 68 S.
- * Petrizi, E. A.: La monnaie scripturale. Rôle monétaire des dépôts bancaires. Paris. 1934. 192 p.
- * Petrizi, M.: Le gold exchange standard et ses déviations. Paris. 1934. 179 p.
- * Rössy, P.: Deux illusions; L'inflation et la monnaie dirigée. Lausanne. 1933. 48 p. F. 1.50.
- * Smiley, R.: Popular financial delusions. Lond. 1934. 346 p.
- * Sommer, A.: Sparkassen und Konjunktur. Berl. 1934. 191 S.
- * Ulrich, H.: Die Reichsvorschriften über die Kapitalanlagen der privaten Versicherungsunternehmen in den Hauptkulturstaten der Erde. Berl. 1934. 153 S. M. 6.
- * Untersuchungsausschuss für das Bankwesen 1933. Untersuchung des Bankwesens 1933. T. 1. Vorbereitendes Material. Bd. 1.

2. Berl. 1933. 382 S. M. 12.
* Wilson, R. M.: Promise to pay: the latter-day magic sometimes called high finance. Lond. 1934. 156 p.

- Bonn, M. J.: Price regulation. (Encyclopaedia of soc. sciences. Vol. 12. 355-362. Feb. 1934.)
- Commons, J. R.: Price stabilization. (Encyclopaedia of the soc. sciences. Vol. 12. 362-366. Feb. 1934.)
- Donn, R. E.: A challenge to bankers. (Bankers magazine. c28-4. 369-374. April, 1934.)
- Jones, C. L.: Loan controls in the weaker nations. (Bankers magazine. c28-4. 391-395. April, 1934.)
- Kuznets, S.: Pawnbroking. (Encyclopaedia of soc. sciences. Vol. 12. 32-40. Feb. 1934.)
- Lasdon, O.: Socialization of banking. (Bankers magazine. c28-4. 375-381. April, 1934.)
- Laufenburger, H.: Fluctuations économiques et rendements fiscaux. (Rev. d'Eco. Pol. 48 e 1. 12-43. Feb. 1934.)
- Lawrence, J. S.: Our new foreign trade policy and the banker. (Bankers magazine. c28-4. 385-390. Apr. 1934.)
- Meredith, L. D.: Preparation of the advertisement. (Bankers magazine. c28-4. 415-432. April, 1934.)
- Mills, F. C., G. R. Taylor, W. L. Thorp and M. W. Watkins: The price system, price history and price statistics. (Encyclopaedia of soc. sciences. Vol. 12. 366-387. Feb. 1934.)
- Mosse, R.: Les investissements dans l'économie capitaliste et dans l'économie planifiée. (Rev. d'Eco. Poli. 48 e 1. 97-130. Feb. 1934.)

Maeller, F.: The expence of losses in bank earning assets. (Bankers magazine. c28-4. 395-412. April, 1934.)

【世界經濟】

- * 英古利西政治經濟研究 田畑爲彦著 菊判四三三頁……………立命館出版部
- 支那の根本的認識 (ダイヤモンド) 二二卷一六號、昭和九・六・一三九—一四〇頁) 杉森孝次郎
- 佛蘭西の銀行制度 (中央銀行會通信錄) 三七四號、昭和九・五・二八・七一—〇頁) 岩本 岩男
- 第七回アメリカ國際會議 (外國の新聞と雜誌) 三〇九號、昭和九・六・五—四一六頁) J. B. スノット
- 日蘭會商の砂糖に關する覺書 (經濟學論集) 四卷五號、昭和九・五・六三—九四頁) 脇村義太郎
- 第十七回共產黨大會より觀たるソ聯の政治經濟的動向 (ソウキョーと聯邦事情) 五卷四號、昭和九・第一四半期、二一一—五七頁) 小山 猛男
- 我國に於ける綿布の生産と國內消費に充てられたる棉花の數量 (國民經濟雜誌) 五六卷六號、一七—三九頁) 柴田銀次郎
- 世界貿易變動の考察 (國民經濟雜誌) 五六卷六號、昭和九・六・一—一六頁) 生島廣治郎
- 英國の貿易宣戰布告 (エコノミスト) 一二年一一號、昭和九・六・一七—一九頁) 大阪毎日新聞社
- 米國復興の二障礙及其の對策 (東洋經濟) 昭和九・六・二—一六〇—二號、一七一—〇頁) 高島佐一郎
- 日蘭會商の一般情勢 (財界觀測) 十六卷十五號、昭和九・六・一

野村證券會社
 英國割當制の我貿易への打撃 (ダイヤモン、二二卷一六號、
 昭和九・六、一四—一六頁) 松澤 勇雄
 瓜哇の砂糖について (國民經濟雜誌、五六卷六號、昭和九・六、
 一三四—一三七頁) 竹原寅之助
 英國經濟最近の趨勢 (國民經濟雜誌、五六卷六號、昭和九・六、
 四一—六五頁) 田中 金司
 輸入割當制度の一考察 (國民經濟雜誌、五六卷六號、昭和九・
 六、六七—八七頁) 藤井 茂
 大戰前後に於ける世界の工業化 (經濟商業論纂、七號、昭和九・
 六、一五七—一六九頁) 田井 要助
 丁抹に於ける金約款の效力 (國民經濟雜誌、五六卷六號、昭和
 九・六、一〇—一五頁) 柚木 馨
 * Balances des paiements 1931 et 1932 y compris une analyse
 des mouvements des capitaux jusqu'à Septembre 1933. Geneva
 1934 p. F. 6.
 * Bohmcker, E.: Gold-oder Hypothekenwährung in der nation-
 alen Volkswirtschaft? Rudolfzell. 1934. 96 S. M. 2.
 * L'Europe central et la crise. Par Francis Delaisi, Albert
 Mousset, Henri Clerc, H. v. Beckerath, Elmer Hantos, et
 Stephen Osuski. Paris. 1933. 163 p.
 * Frietsch, C. O.: Das Wesen der Geldpolitik, dargestellt unter
 bes. Berücksicht. der politischen Theorie und der Wissen-
 schaftlehre. Kiel. 1931. 242 S.
 * Gürgé, W.: Die Auswertung amtlicher Nachrichtenquellen für
 den Aussenhandel. Berlin. 1934. 15 S. M. 1.50.
 * Laner, M.: Weltwirtschaftliche Verflechtungen Südslavens.

(Ein. Beitr. zum Problem d. Eingliederung d. südslav. u. s.
 v.) Zagrèb. 1933. 206 S.
 * Loeffler, K.: Deutsch-französische Wirtschaftsbeziehungen und
 die Probleme einer steigenden wirtschaftlichen Verflechtung.
 Freiburg. 1934. 154 S.
 * Merkmann, K.: Die Kennziffer „Zusätzliche Arbeitsbeschaffung“
 im Zusatzantrag-Antrag. Berlin. 1933. 18 S.
 * Naegeli, W.: Das Werden einer Handelspolitik in Irland.
 Hamburg. 1933. 84 S.
 * Steiger, C. v.: Die schweizerische Zollpolitik von 1900-1930.
 Bern. 1933. 281 S.
 * Trachtenberg, J.: Vierjahresplan der deutsch-russischen Handels-
 beziehungen. Bin-Gannwald, 1933. 118 S. M. 4.50.
 * Übersicht über den Stand der wirtschaftspolitischen Beziehungen
 Deutschlands im Jahre 1933. Berlin. 1934. M. 3.50.
 Burton, H.: La vie économique en Amérique du Sud (Rev.
 d'Eco. Poli. 48 e-l. 130-172. Feb. 1934.)
 E. P.: L'industrie houillère française en 1933. (Jl. des Eco.
 93 e 317-322. Avril. 1934.)
 Franges, O. v.: Möglichkeiten der Umorientierung des jugos-
 law'schen Aussenhandels. (Weltwirts. Archiv. 39, 3. 445-490.
 Mai. 1934.)
 Kownacki, d. de.: La Capitalisation en Pologne. (Jl. des Eco.
 93 e 322-335. Avril. 1934.)
 Leontief, W.: Die Erfüllung des russischen Fünfjahresplans.
 (Weltwirts. Archiv. 39-3. 506-547. Mai. 1934.)
 Lolsch, F.: Internationale Kongresse und Konferenzen in Jahre
 1933. (Weltwirts. Archiv. 39, 3. 612-645. Mai. 1934.)

Pierre, R. J.: Le Commerce extérieur de principaux pays en
 1933. (Jl. des Eco. 93e 302-317. Avril. 1934.)
 Schmolders, G.: Interventionen am Geldmarkt als mittel-
 staatlicher Konjunkturpolitik. (Weltwirts. Archiv. 39, 3. 547-
 577. Mai. 1934.)
 Twerdochleboff, W.: Strukturwandlungen am Weltmarkt für
 Papier, Pappe, Holzschliff und Zellstoff. (Weltwirts. Archiv.
 39, 3 577-603. Mai. 1934.)
 Valk, W. L.: Die Entwicklung des Aussenhandels der Nieder-
 lande nach dem Kriege. (Weltwirts. Archiv. 39, 3. 490-506.
 Mai. 1934.)

【財政學】

* 戰時經濟論 高木壽一著 三六判三二一頁 日本評論社
 * 租税の知識 鈴木憲久著 三六判二八〇頁 非 凡 閣
 「財政社會學」の意義及び方法(その一)(國民經濟雜誌、五六卷
 六號、昭和九・六、八九—一〇六頁) 山下覺太郎
 東京市佛債公債訴訟事件の概要—特にその經過並に二三の經
 濟問題に付て—(商學論叢、一〇號、昭和九・五、四三—九〇頁)
 星野 辰雄
 昭和九年度道府縣豫算の展望(都市問題、一八卷六號、昭和九・
 六、八九—一〇七頁) 小田 忠夫
 財政の危機と經濟界の動向 (財政經濟時報、二二卷六號、昭和
 九・六、二—六頁) 金原賢之助
 英國歲計均衡の側面觀 (早稻田政治經濟學雜誌、三五號、昭和
 九・六、一九—三八頁) 阿部 賢一
 世界主要國及日本に於ける相續税の比較研究、附主要國相續

稅率表(財政經濟叢書、二二卷六號、昭和九・六、二二—二六頁)
 松澤 勇雄
 * Badin, J.: Les mille et une manières de fronder le fisc. Préf.
 de Tristan Derème. Paris. 1933. 203 p. Fr. 12.
 * Clark, E. & G. B. Galloway: The internal debts of the
 United States. New York. 1933. XX, 430 p.
 * Die deutschen Verluste und Leistungen durch Reparationen.
 Zeichner. Halle. 1934. M. 7.50.
 * Isely, E.: Internationales Finanzrecht. Eine Untersuchung über
 d. äusseren Grenzen d. staatl. Finanzgewalt. Stuttgart. 1934.
 V. 285 S. M. 12.
 * Kendrick, M. S.: Taxation issues. With special reference to
 state and local problems. New York. 1933. 159 p. \$ 1.
 * Kühn, K.: Die Industrie- und sozialpolitische Funktion der
 Gewerbesteuer. Frankfurt a. M. 1931. 119 S.
 * Lhullier, P.: De la nécessité d'une évolution de l'impôt
 direct. Poitiers. 1933. 80 p.
 * Lorentz, C.: Schlachthofgebührenerform und Fleischbelastung.
 bearb. auf Grund amtl. Materials d. Statist. Reichsanst.
 Berlin. 1934. 108 S. M. 9.60.
 * Mörschel, R.: Geschäftswert und steuer. Untersuchungen über
 d. Bedeutung d. Geschäftswertes in steuerlicher Hinsicht
 unter bes. Bericks. d. Forschungsergebnisse d. letzter Jahre.
 Bückenburg. 1933. VII, 101 S.
 * Schilder, E.: Sozialistische Steuerpolitik. Wien. 1934.
 * Stefanij, A. de: Manuale di finanza. Nuova. ed., aggiornata.
 Bologna. 1932. XIV, 406 p. L. 30.

Harris, C. R. s.: Budget Reflections. (Nineteenth Century. 115, 687, 475-484, May, 1934.)
 Hemmeon, J. C.: Postal service. (Encyclopaedia of the soc. sciences. Vol. 12, 269-274, Feb. 1934.)
 Seligman, E. R. A.: Property tax. (Encyclopaedia of the soc. sciences. Vol. 12, 538-541, Feb. 1934.)
 Seligman, E. R. A.: Public finance. (Encyclopaedia of the soc. sciences. Vol. 12, 637-646, Feb. 1934.)

【社會學】

* 社會科學の方法論—道德的諸科學の論理學について—
 シェー・エヌ・ミル著 伊藤安二譯 菊判二八一頁 敬文堂
 * マルクスの歴史社會並に國家理論(上卷)(改造文庫第一部四六六) ハイムリッヒ・クノー著 石川準十郎・別府峻介譯 菊中裁五九二頁
 * トイタル論(岩波文庫九九三) フレ・ハーン著 笠信太郎譯 菊半裁一〇七頁 岩波書店
 * 民族共同社會の提唱 李東華著 四六六頁 黃人社
 * 精神史と社會學(政治經濟研究二年四號) 昭和九・五・六〇—六九頁) 下地 寛令
 * キュイヨー哲學の社會學(政治經濟研究二年四號) 昭和九・五(四〇—五九頁) 長谷川 進
 * 社會學的國家觀念(シムン・ロツ・トナ) (同志社論叢) 四五號 昭和九・六(一三七—一四八頁) 田畑 忍
 * 東洋社會觀の思想的考察—「シムン」的觀念形態の傾向(二)(思想)一四五號 昭和九・六(一〇二—一一八頁)……

* Leers, J. v.: Spenglers weltphilosophisches System und der Nationalsozialismus. Berlin. 1934. 48 S. M. 1.
 * Murdock, G. P.: Our primitive contemporaries. New York. 1934. 686 p. \$ 5.
 * Myrson, A.: Social psychology. New York. 1934. 640 p. \$ 3.50.
 * Oakley, H. D.: History and the self: the roots of history and the relations of history and ethics. London. 1934. 286 p. 10 s. 6 d.
 * Schelling, A. v.: Max Webers Wissenschaftslehre. Das logische Problem d. hist. Kulturkenntnis. Die Grenzen d. Sociologie d. Wissens. Tübingen. 1934. VIII, 420 S. M. 21.
 * Schreihage, H.: Thomas Hobbes' Sozialtheorie. Leipzig. 1933. VIII, 53 S. M. 2.50.
 * Simpson, G.: Emile Durkheim on the division of labor in Society. New York. 1934. 483 p. \$ 3.50.
 * Steinbömer, G.: Politische Kulturlehre. Hamburg. 1934. 182 S. M. 5.
 * Stenzel, J.: Philosophie der Sprach. Berlin. 1934. 116 S. M. 5.
 * Verhandlungen des dritten. H. gelkongresses vom 19-23. April 1933 im Rom. Im Auftr. d. Int. Hegelbundes hrsg. von R. Wigersma. Tübingen u. Harlem. 1934. 278 S. M. 14.50.
 * Wackernagel, J.: Der Wert des Staates. Untersuchungen über d. Wesen d. Staatsgesinnung. Basel. 1934. 276 S., 1 Bl. M. 6.
 * Weiss, V.: Individuum und Gemeinschaft. Győr. 1933. 54 S.

……… 相川 春喜
 社會的道德の理論(哲學研究一九卷五册) 昭和九・五・一—三八頁) 島 芳夫
 農村社會の社會學的特質(社會事業一八卷二號) 昭和九・五・二—八頁) 井森 陸平
 國勢調査に現れたる我國民の職業(上)—人口の年齡構成及び職業構成の變化—(社會政策時報一六五號) 昭和九・六・一—二五頁) 上田貞次郎・小田橋貞壽
 職業に關する一考察(經濟集志七卷三號) 昭和九・五・三六—七六頁) 早田 正雄
 蘇聯に於ける教育の亂脈(ソヴェート聯邦事情五卷四號) 昭和九・第一・四半期(二—二〇頁) 島野 三郎
 中間階級の教育制度(タキヤキント二二卷一六號) 昭和九・六(一三六—一三九頁) 長谷川如是閑
 * Böhm, F.: Ontologie der Gesichte. Fribingen. 1933. 140 S. Heidelberg, Hab.-Schr.
 * Gründel, E. G.: Jahre der Überwindung. Umfassende Abrechnung mit d. „Untergangs“-Magier, Aufgaben d. dt. Intellektuellen, weltgeschichtl. Sinnedeutung d. Nationalsozialismus. Ein offenes Wort an alle Geistigen. Breslau. 1934. 146 S. M. 2.30.
 * Hutton, I. E.: The last of the taboos: mental disorders in modern life. London. 1933. 218 p. 6 s.
 * Kein, O.: Die Universalität des Geistes. im Lebenswerk Goethes und Schellings. Im Zusammenhang mit d. organisch-synthetischen Geistesrichtung d. Goethezeit. Berlin. 1934. 520 S. M. 12.

Zürich, Diss.
 Becker, C.: Progress. (Encyclopaedia of the soc. sciences. Vol. 12, 495-499, Feb. 1934.)
 Benjamin, W.: Zum gegenwärtigen gesellschaftlichen Standort des französischen Schriftstellers. (Zeitschrift f. Sozialforschung 3. I. 54-78.)
 Breyzig, K.: Ordnung und Willkür im Leben der Gesellschaft (Kölner Vierteljahrshefte für Soziologie. 12. 3/4. 230-232. 1934.)
 Gierlichs, W.: Landjügerei und Bevölkerung. (Kölner Vierteljahrshefte für Soziologie. 12. 3/4. 238-290.)
 Hamilton, W. H., and I. Till: Property. (Encyclopaedia of the soc. sciences. Vol. 12, 528-538, Feb. 1934.)
 Horckheimer, M.: Zum Rationalismustreit in der gegenwärtigen Philosophie. (Zeitschrift f. Sozialforschung 3. I. 1-53.)
 Karsen, F.: Neue Literatur über Gesellschaft und Erziehung. (Zeitschrift f. Sozialforschung 3. I. 82-86.)
 Kuczynski, R. R., and A. B. Wolfe: History, statistics and theory of population. (Encyclopaedia of the soc. sciences. Vol. 12, 240-254, Feb. 1934.)
 Laten, W.: Bürokratisierung in Sport (Kölner Vierteljahrshefte für Soziologie. 12. 3/4. 297-304. 1934.)
 Lenzel, E.: Erziehungslehre, Erziehungs-praxis und Soziologie. (Kölner Vierteljahrshefte für Soziologie. 12. 3/4. 357-374. 1934.)
 MacIver, R. M.: Social pressures. (Encyclopaedia of the soc. sciences. Vol. 12, 344-348, Feb. 1934.)

Müller-Freienfels: Zur Soziologie des wissenschaftlichen Menschen. (Kölnher Vierteljahrshefte f. Soziologie. 12. 3/4. 375-380. 1934.)

Reichenau, C. v.: Übertreibung. (Kölnher Vierteljahrshefte für Soziologie. 12. 3/4. 290-297. 1934.)

Solms, M. G.: Die Breiten- und Tiefenwirkung von Revolutionen. (Kölnher Vierteljahrshefte für Soziologie. 12. 3/4. 232-237. 1934.)

Wiess, L. v.: Nach zwölf Jahren. (Kölnher Vierteljahrshefte für Soziologie. 12. 3/4. 225-229. 1934.)

Wiess, L. v.: Das Werturteil in den Gesellschaftswissenschaften. (Zu Charles A. Ellwoods kritischer Studie über die Methoden in der Soziologie.) (Kölnher Vierteljahrshefte für Soziologie. 12. 3. 4. 390-400. 1934.)

Young, P. v.: Differentiation of Delinquent and Non-Delinquent Boys. (Zeitschrift f. Sozialforschung. 3. 1. 79-81.)

〔社會問題〕

*ニュートピア(岩波文庫九九四—九九五) トマス・モア著 本多顯章譯 菊半截二三三四頁 岩波書店

*マルクシズムの知識(萬有知識文庫) 井原紘著 新四六判二六三頁 非凡閣

*現代の社會思想 蝦山政道著 菊判一八四頁 高陽書院

*社會思想の知識(萬有知識文庫) 加田哲二著 新四六判二六〇頁 非凡閣

*勞働問題の知識(萬有知識文庫) 園乾治著 新四六判二六九

IV, 271 S. Fr. 6.

*Branca, G. F. v.: Der Staatsgedanke des Dritten Reichs. München. 1934. 86 S. M. 2.

*Brotherston, B. W.: A philosophy for liberalism. Boston. 1934. 368 p. 12 s. 6 d.

*Christie, O. F.: The transition to democracy, 1867-1914. London. 1934. 368 p. 12 s. 6 d.

*Current Problems of unemployment and recovery measures in operation. Ed. by P. T. Moor. New York. 1934. 108 p.

*Deutschlands Erwachen. Das Buch vom Niedergang u. Aufsteig d. deutschen Volkes 1918-1933. Hrg. unter Mitw. herrorrag. Persönlichkeiten d. nationalen Bewegung von Hans Henning Freiherr Grote. Mit über 200 Bildern u. Taf. zusegest von Arnold Schley. Essen. 1933. 408 S. M. 28.

*Fuchs-Ditmannsdorf, G.: Mit Bibel und Bombe durchs Waldenburger Bergland. Kampf u. Leiden e. Standardenpfarrers um d. Nationalsozialismus. Breslau. 1934. 64 S., 1. Titelb. M. 1.

*Göring, H.: Aufbau einer Nation. Berlin. 1934. III S. M. 2.

*Gothke R.: Der Arbeiter und seine Arbeit. Berlin. 1934. 92 S. M. 1.80.

*Grosjierre, A.: Histoire du syndicalisme ouvrier dans l'industrie horlogère. Genève. 1933. IV, 172 p. Fr. 2.

*Heiss, F.: Deutschland zwischen Nacht u. Tag. Berlin. 1934. 279 S., Abb. M. 6.60.

*Killinge, M. v.: Die SA in Wort und Bild. Umgearb. u. erg.

頁

*革新論及革新運動を戒む 齋藤隆夫著 四六判一一〇頁……日本評論社

………永井 亨

九・六(一八一—二二頁)

カマル・シマントに於けるナチス政治思想(外交時報・七〇八號、昭和九・六、一四七—一六四頁) 今中 次磨

オーストリーに於ける暴動の意義(政治經濟研究、二年四號、昭和九・五、一七—二二頁) 笹木 正雄

埃太利に於ける勞働組合の改組(世界の勞働、一卷六號、昭和九・六、三四—四〇頁) 國際勞働局東京支局

フアン・シメオン獨裁下の團體勞働協約(同志社論叢、四五號、昭和九・六、五四—七四頁) 貝島兼三郎

亞細亞勞働會議結成の運動(東亞、七卷六號、昭和九・六、七四—八六頁) 西本 喬

滿洲に於ける勞働運動特に勞働爭議(東亞、七卷六號、昭和九・六、四九—六一頁) 大村 達夫

米國勞働問題の新狀勢(マイヤモンド、二二卷一六號、昭和九・六、二二—二八頁) 勝間田正造

ポーランド共和國の農民運動と土地制度の改革(四・完)社會政策時報、一六五號、昭和九・六、九六—一三〇頁)………田邊 勝正

………日本資本主義の否定的契機としての我國農業農民問題(政治經濟研究、二年四號、昭和九・五、七〇—八四頁) 佐野 英彦

歐洲に於ける少數民族の保護(早稻田政治經濟學雜誌、三五號、昭和九・六、一一—一八頁) 煙山專太郎

* Die Arbeitsvermittlung. Eine internationale Studie. Genf. 1934

Aussg. Leipzig. 1934. 93 S. 26 Abb. M. 2.

*Kindermann, C.: Deutschland des Führervolk durch den Nationalsozialismus. Leipzig. 1933. 63 S. M. 1,20.

*Krahl, W.: Der Verband der Deutschen Buchdrucker. Geschichte d. ältesten dt. Gewerkschaft. Hrg. vom Ver. d. Dt. Buchdrucker. Bd. 2. Von d. Sitzverlegung nach Berlin im Jahre 1888 bis zum 50-jährigen Bestehen im Jahre 1916. Berlin. 1933. XXIV, 408. 116. 188. 79 S. mit Abb.

*Ludendorff, E.: Die politischen Hintergründe des 9. November 1923. Die Rede General Ludendorffs vor d. Volksgericht in München 1924. München. 1934. 45 S. M. 0,25.

*Lukas, J.: Die Textilarbeiter-Bewegung der Schweiz im 19. Jahrhundert. Zürich. 1933. 302 S.

*Mitsch, H. L.: Die Idee des Klassenkampfes und die christliche Arbeiterbewegung. o. O. 1933. 95 S. Freilung i. B., Diss. von 1932.

*Murry, J. M.: The necessity of communism. New York. 1934. 136 p. \$ 1,50.

*Ormeson, W. d.: La révolution allemande. Supplément: Paul Archambault, Maurice Carité, René Aigrain, Jacques Nanteuil. Paris. 1933. 152 p.

*Riemer, S.: Die Staatsanschauung des Grafen d'Antraignes in seiner Denkschrift über die Generalstände. Berlin. 1934. 131 S. M. 5.

*Scheisky, H.: Sozialistische Lebenshaltung. Leipzig. 1934. 51 S. M. 0,30.

*Schluder, E.: Sozialistische Steuerpolitik. Wien. 1934. 16 Bl.

Wien, Diss.
 *Schrewe, E.: Faschismus und Nationalsozialismus. Mit e. Einl. von G. Schloterer. Hamburg. 1934. 58 S. M. 1,50.
 *Stand der Arbeitslosigkeit am 16. 6. 1933 nach den Meldungen der Arbeitsämter. Hrsg. von der Hauptstelle der Reichsanstalt für Arbeitsvermittlung u. Arbeitslosenversicherung, Okt. 1933. Bln-Charlottenburg. 1933. XII. 119 S. M. 3.
 *Le Travail industriel au Japon. Genève; Berlin. 1934. 444 p. M. 10.
 *Wolfe, B.: Marx and America. New York. 1934. 32 p. \$ 0,25.
 Arnot, R. P.: William Morris versus the Morris Myth. (The Labour Monthly. 16, 3. 178-184. March, 1934.)
 Bradley, R.: The Background in India. (The Labour Monthly. 16, 3. 173-177. March, 1934.)
 Brogan, D. W.: The mirage of Moscow. (Fortnightly Review. 809. 521-533. May, 1934.)
 Coker, F. W.: Pluralism. (Encyclopaedia of the soc. sciences. Vol. 12. 170-174. Feb. 1934.)
 Davis, H. B.: Industrial policing. (Encyclopaedia of the soc. sciences. Vol. 12. 193-196. Feb. 1934.)
 Elton, L.: National Government: Half way. (Fortnightly Review. 809. 536-546. May, 1934.)
 Jelinek, F.: Slavsky-A Portent. (The Labour Monthly. 16, 3. 153-160. March, 1934.)
 Hallgren, M. A.: The odds against labor. (Current History. 40, 2. 141-148. May, 1934.)

Laskin, Ed.: La crise socialiste et le "neo-socialisme" (Rev. d'Eco. Poli. 48e l. 43-69. Feb. 1934.)
 Marx and Engels on the British Working-Class Movement, 1879-1895. V. (The Labour Monthly. 16, 3. 185-143. March, 1934.)
 Meusel, A.: Proletariat. (Encyclopaedia of the soc. sciences. Vol. 12. 510-518. Feb. 1934.)
 Mofatt, A.: Success in the Scottish Miners' Struggles. (The Labour Monthly. 16, 3. 165-172. March, 1934.)
 Rathbone, H.: General Strike and Uprising in Austria. (The Labour Monthly. 16, 3. 145-152. 3. 1934.)
 Ratcliffe, S. K.: Roosevelt and the trade unions. (Fortnightly Review. 809. 547-558. May, 1934.)
 Woolley, E.: Who Fights Against Starvation? (The Labour Monthly. 16, 3. 161-164. March, 1934.)

〔社會政策・都市問題〕
 *解雇・退職・手當請求權の理論と實際 奈良正路著 菊判三三 八頁 法 錚 閣
 ヒットラー政治の理論と實踐(上)―殊に外交政策と社會政策―(社會政策時報、一六五號、昭和九・六、七、七九-九五頁)…… 瀧島 武雄
 獨逸における國民勞働規程法の施行(世界の勞働、一一卷六號、昭和九・六、一四-二二頁) 國際勞働局東京支局
 本邦工場鐵山に於ける退職手當制度の實例(産業福利、九卷五號、昭和九・五、四五-八八頁) 谷野 節子

International Labour Office, International Survey of Social Services (經濟學論集、四卷五號、昭和九・五、一二三-一三三頁)
 現代社會思想淨化の爲めに各種調停法の廢止を望む(法曹公論、三八卷六號、昭和九・六、七-一二頁) 三好 茂生
 四十時間週に關する條約案、勸告及び決議(草案)―第十八回國際勞働總會の議題(その三)―(世界の勞働、一一卷六號、昭和九・六、四四-五二頁) 國際勞働局東京支局
 ナツイスの勞働政策(經濟商業論纂、七號、昭和九・六、一一二-一三九頁) 大野 信三
 第六回日本産業衛生協會總會に於ける社會局長官諮問「勞働者の肺結核豫防上適當なる施設如何」に對する答申(産業福利、九卷五號、昭和九・五、九-一一頁) 産業福利協會
 警視廳管下の優良工場として表彰せられたる工場設備の種々相(産業福利、九卷五號、昭和九・五、八九-一〇九頁)…… 原田 實
 北米合衆國に於ける港灣仲仕勞働事情(産業福利、九卷五號、昭和九・五、二五-三三頁) 石井 通則
 誤れる失業對策(社會事業研究、二二卷六號、昭和九・六、一一二-一一八頁) 難波 較吉
 社會事業機能の故障に就て(社會事業研究、二二卷六號、昭和九・六、六一-三三頁) 三谷 此治
 漁村と社會事業(社會事業研究、二二卷六號、昭和九・六、九一-九四頁) 蟻川 虎三
 公營社會事業の經費と財源(社會政策時報、一六五號、昭和九・六、一三一-一四〇頁) 山口 正
 乳幼児愛護に就て(都市問題、一八卷六號、昭和九・六、二一六

頁)
 精神薄弱兒の醫療保護に就て(上)―低能兒學校、白痴院等の設立の急務―(社會事業研究、二二卷六號、昭和九・六、三一-三七頁) 前川 誠一
 結核豫防對策都市問題、一八卷六號、昭和九・六、七-一二頁)…… 大島辰次郎
 醫療問題に就て(社會事業研究、二二卷六號、昭和九・六、二六-三〇頁) 生江 孝之
 醫療協同組合の經營(社會事業、一八卷二號、昭和九・五、九九-一〇六頁) 岡本 正志
 農村榮養改善指導の方法論的一考察(社會事業、一八卷二號、昭和九・五、一〇七-一一五頁) 山田 慎三
 農村更生と報德仕法(社會事業、一八卷二號、昭和九・五、二六-三五頁) 佐々井信太郎
 農村金融と公益質屋(社會事業、一八卷二號、昭和九・五、一六-二五頁) 清水 虎雄
 農村社會調査及び社會事業の單位としての部落(社會事業、一八卷二號、昭和九・五、九-一五頁) 鈴木榮太郎
 本邦地方議會構成に關する制度の變遷(三・完)(都市問題、一八卷六號、昭和九・六、一一一-一四八頁) 龜井川 浩
 都市の惡臭防止問題(都市問題、一八卷六號、昭和九・六、一三-三四頁) 藤原九十郎
 山地街路と藝術的街路の設計(都市問題、一八卷六號、昭和九・六、五七-七二頁) 中村與資平
 地方自治と道路の管理制度(都市問題、一八卷六號、昭和九・六、七三-八四頁) 坂口 軍司
 * Adams, H. E.: Bezirkstarif oder Branchentarif. (Eine Lohn-

- statist. Unters. über d. tarif. Verhältnisse im rhein.-westf. Textilgebiet.) Honnef, Rh., 1933. X, 58, XIV S. Köln, Diss.
- * Andrew, E. J. L.: Indian labour in Rangoon. London, 1934. 10 s. 6 d.
- * Ashworth, J. R.: Smoke and the atmosphere: studies from a factory town. London, 1933. 143 p. 7 s. 6 d.
- * Bassett, C.: Mental hygiene in the community. New York, 1933. 394 p. \$ 3,50.
- * Berry, G. H.: Idleness and the health of a neighborhood; a social study of the Mulberry district. New York, 1933. 109 p. \$ 1.
- * Best, H.: Blindness and the blind in the United States. New York, 1934. 726 p. \$ 6,50.
- * Bodlé, H.: Die Arbeitsvermittlung in den künstlerischen Berufen. Freiburg in Br., 1933. VII, 92 S. Freiburg i. Br., Diss.
- * Brucker, L.: Arbeitsschutz im neuen Reich. Vortr. geb. bei d. Gedenkstunde aus Anlass d. 80-jährigen Bestehens d. preussisch-dt. Gewerbeaufsicht im Herrenhaus zu Berlin am 26. Sept. 1933. Bin-Charlottenburg, 1933. 30 S. (Sozialpolit. Fragen d. Gegenwart. 2.) M. 1,20.
- * Brucker, L.: Die kommende Sozialpolitik im Dritten Reich. Vortr. Bin-Charlottenburg, 1933. 20 S. (Sozialpolit. Fragen d. Gegenwart 1.)
- * Bureau of Medical economics, Amer. Medical Ass'n.: An introduction to medical economics. Chicago, 1933. 55 p.

- * Deter, W.: Arbeitsbeschaffung und Konjunkturpolitik. (Möglichkeiten u. Versäumnisse d. öffentl. Hand in d. letzten Jahren.) Berlin, 1934. 80 S. M. 3,80.
- * Funcke, L. v.: Rechtsfragen im Arbeitsdienst. Leipzig 1934. 32 S. (D. nationale Auflau. A. 6.) M. 0,50.
- * Garack, P.: Die Arbeitsdienstpflicht als Wirtschaftsproblem, unter bes. Bericks. der Finanzierung. Bötrop i. W., 1933. XII, 57. Innsbruck, Diss.
- * Heugel, E.: Das Krümpersystem im Kohlenbergbau. Leipzig, 1934. 78 S. M. 2,50.
- * Int. Arbeitsamt: Die Arbeitsvermittlung. Eine internationale Studie. Genf, 1934. IV, 271 S. (Studien u. Berichte. C, 18.) Fr. 6.
- * Int. Labour Office: Safety in the manufacture and use of celluloid. Geneva, 1933. VIII, 159 p. (Studies and reports. F. 6.) \$ 1.
- * Kaiser, E.: Die Schiedsgerichtsbarkeit im Arbeitsgerichtsgesetz. Coburg, 1933. VIII, 56 S. Erlangen, Diss.
- * Macmurray, J. (and others): The Grim Fyrd id a Camps for the unemployed. Introd. by E. Scharp. London, 1934. 36 p. 1 s.
- * Manuel Pratique des lois sociales et ouvrières. 3. éd., entièrement réordonné. Paris, 1933. VII, 734 p. Fr. 30.
- * Martin, W.: Das Verhältnis zwischen Tarifvertrag und Betriebsvereinbarung. Forchheim Of., 1933. VII, 78 S. Erlangen, Diss.
- * Messner, J.: Die soziale Frage der Gegenwart. 2 u. 3.

- unveränd. Aufl. Wien, 1934. XI, 672 S. M. 13.
- * Müller-Brandenburg, H.: Was ist Arbeitsdienst? Was soll er? 2. Aufl. Leipzig, 1934. 51 S. M. 1,80.
- * Rieger, W.: Rechtsziehung durch Tarifvertrag Gleichzeitig. e. Beitr. zur zivilist. u. arbeitsrechtl. Rückwirkungslehre. Bonn, 1934. XIII, 94 S. (Kölnner rechtswiss. Abh. 12) M. 3,80.
- * Schuster, I.: Gesetzmässigkeit der Wirtschaft und Sozialpolitik. Wien, 1933. 32 S. Wien, Diss.
- * Stenger, H.: Wohlfahrtsabgabe 1933. Handausg. München, 1933. 46 S. (Die bayer. Gemeindesteuern. 2, 6.) M. 0,80.
- * Stevenson, E. F.: Unemployment relief: the basic problem. London, 1934. 284 p. 6 s.
- * Sträter, E.: Die soziale Stellung der Angestellten. Bochum-Langendreer, 1933. VI, 92 S. Bonn, Diss.
- * Treyer, H.: L'assurance contre le chômage en Suisse. Étude de législation sociale. Paris, 1933. IV, VI, 271 p. Fr. 25.
- * Wenner, C.: Ursachen und Formen der Asozialität früherer Hilfsschüler. Berlin, 1932. 82 S. Bonn, Diss.
- * Wild, A.: Ein Gang durch die Wohlfahrtspflege der Schweiz Zürich, 1934. 35 S. (Neujahrsblatt hrsg. v. d. Hilfsgesellschaft in Zürich. 134. 1934.) Fr. 3.
- * Winslow, C. E. A.: A city set on a hill; the significance of the health demonstration at Syracuse, N. Y. Garden City, N. Y., 1934. 384 p. \$ 3.
- Bohn, H.: Verhinderung an der Arbeitsleistung durch SA-Dienst. (Dt. Arbeitsrecht. 2, 5. 144-146. Mai, 1934.)

- Carswell, C.: The London markets. (Fortnightly Review. 809. 559-568. May, 1934.)
- Int. Labour Office: Indian labour in Ceylon and Malaya in 1932. (Int. Labour Review. 29, 4. 537-543. April, 1934.)
- Int. Labour Office: Invalidity, old-age, and widows' and orphans' insurance at the 17 th session of the Int. Labour Conference: II. (Int. Labour Review. 29, 4. 500-511. April, 1934.)
- Int. Labour Office: The new German Act for the Organization of National Labour. (Int. Labour Review. 29, 4. 453-471. April, 1934.)
- Int. Labour Office: Wages and cost of living in Sweden from 1860-1930. (Int. Labour Review. 29, 4. 522-537. April, 1934.)
- Kalkbrenner, O.: Das Gesetz über die Heimarbeit. (Dt. Arbeitsrech. 2, 5. 131-133. Mai, 1934.)
- Lindeman, E. C.: Public welfare. (Encyclopaedia of the soc. sciences. Vol. 12. 687-690. Feb. 1934.)
- Mansfeld, W.: Zum I. Mai 1934. (Dt. Arbeitsrecht. 2, 5. 129-131. Mai, 1934.)
- May, G.: Prostitution. (Encyclopaedia of the soc. sciences. Vol. 12. 553-559. Feb. 1934.)
- McBride, G. M.: Peonage. (Encyclopaedia of the soc. sciences. Vol. 12. 69-72. Feb. 1934.)
- Pipkin, C. W.: Poor laws. (Encyclopaedia of the soc. sciences. Vol. 12. 230-234. Feb. 1934.)
- Rubnow, I. M.: Poverty. (Encyclopaedia of the soc. sciences.

Vol. 12, 284-292, Feb. 1934.)
 Schneider, A.: Einwirkungen des A.O.G. und sonstiger neuerer Gesetze auf das Schwerbeschädigtenrecht (Dt. Arbeitsrecht, 2, 5, 133-139, Mai, 1934.)
 Schultz, L.: Ein Beitrag zur Neugestaltung des Kündigungsschutzes der älteren Angestellten. (Dt. Arbeitsrecht, 2, 5, 142-143, Mai, 1934.)
 Studenski, P.: Pensions. (Encyclopaedia of the soc. sciences, Vol. 12, 65-69, Feb. 1934.)
 Theis, S. van S.: Pacing out. (Encyclopaedia of the soc. sciences, Vol. 12, 144-146, Feb. 1934.)
 Wessel: Das Vorverfahren bei der Kündigungswiderrufslage (§ 56 ff. A.O.G.). (Dt. Arbeitsrecht, 2, 5, 139-142, Mai, 1934.)
 Winslow, C.E. A.: Public health. (Encyclopaedia of the soc. sciences, Vol. 12, 646-657, Feb. 1934.)

【統計年鑑】

* 出版年鑑(昭和九年版) 東京堂編 四六判一〇九四頁.....
 * 出版年鑑(昭和九年版) 東京書籍商組合編 四六判四六六頁.....
 * 日本經濟年報(一六輯) 東京經濟新報社編 四六判三六八頁.....
 * 株式投資年鑑 昭和九・上半期版 菊判一六三二頁.....
 經濟情報社

Milano, 1933, 44 p. L. 6.
 * Censi, U.: Censimenti demografici. Milano, 1933, 23 S. L. 4.
 * Marsili Libelli, M.: Statistica e scienze sociali. Milano, 1933, 20 p. L. 4.
 * Novellis, de: La statistica storica nel campo dell' economia. Milano, 1933, 18 p. L. 4.
 * Pietra, G.: Richezza e reddito delle nazioni. Milano, 1933, 36 p. L. 5.
 * Rózsa, Georg.: Die neuen ausländischen statistischen Grundgesetze. Budapest, 1933, 77 S.
 * Zahante Mirio: L'organizzazione dei servizi statistici nazionali. Milano, 1933, 27 S. L. 5.
 * Schwartz, H.: Das deutsche Reichs-Verhältniswahlrecht im Lichte der Statistik. Köln, 1933, 67 S.
 * Snetecov, G. W.: Calculation and interpretation of analysis of variance and covariance. Ames, 1934, 96 p. \$ 1.
 * Spallanzani, A.: A.: Statistiche giudiziarie (bes. in Italien). Milano, 1933, 95 p. L. 10.
 * Trattato elementare di statistica. I. I. Milano, 1933.
 * Zingali, G.: Alimentazione. Milano, 1933, 26 p. L. 5.
 * Zingali, G.: Alimentazione, Cousuzai Bilanci di famiglia. Milano, 1933, 26 p. L. 5.
 Int. Labour (fice: National and international index numbers of the general level of unemployment. (Int. Labour Review, 29, 4, 557-571, April, 1934.)
 Int. Labour (fice: Movements in the general level of unemployment and employment. (Int. Labour R view, 29, 4, 544.)

* 大正十四年國勢調査報告書(第一卷記述編) 内閣統計局 九年三月 四六倍一八二頁 東京統計協會
 * 人口動態統計(昭和七年) 内閣統計局 四六倍二七三頁
 * 第二回神戸市統計書(第五回外國貿易) 神戸市役所 九年五月 菊判一四頁 神戸市役所
 * 米統計表 農林大臣官房統計課 九年三月 菊判七四頁
 * 工場統計表(昭和七年) 商工大臣官房統計課 九年三月 四六倍一〇三五頁 東京統計協會
 * 臺灣總督府第三六回統計書(昭和七年) 臺灣總督府官房調査課 八年十二月 四六倍七三二頁
 出生と季節の關聯に就て(統計集志, 六三五號, 昭和九・五・一 一一頁) 藤橋善太郎
 死因より見たる各國死亡の特性に就て(四)統計集志, 六三五號, 昭和九・五・一(一三六頁) H. U. 生
 性別の現象を決定の理由(一)統計時報, 六三五號, 昭和九・五・一(一五五頁) 丘村 欽治
 内外産業労働統計要覽(社會政策時報, 一六五號, 昭和九・六・一(一一一七頁) 協 調 會
 * Avancini, M.: Statistica turistica (in Italien). Milano, 1933, 25 p.
 * Barantti, G.: Società per azioni (in Italien). Milano, 1933, 20 p. L. 4.
 * Cibrario, L.: La statistica delle assicurazioni sociali in Italia. Milano, 1933, 61 p. L. 8.
 * Coppola, d'Anna, F.: Le statistiche delle scorte. Milano, 1933, 23 p. L. 4.
 * Dore, Valentino: Organizzazione delle statistiche internazionali.

556. Apri, 1934.)
 Lindberg, J.: Some problems in the construction of index numbers of unemployment. (Int. Labour Review, 29, 4, 472-499, April, 1934.)